

漫画

# 氷野広真

RINO HIROMA

原作 ぼーち  
キャラクター原案  
saraki

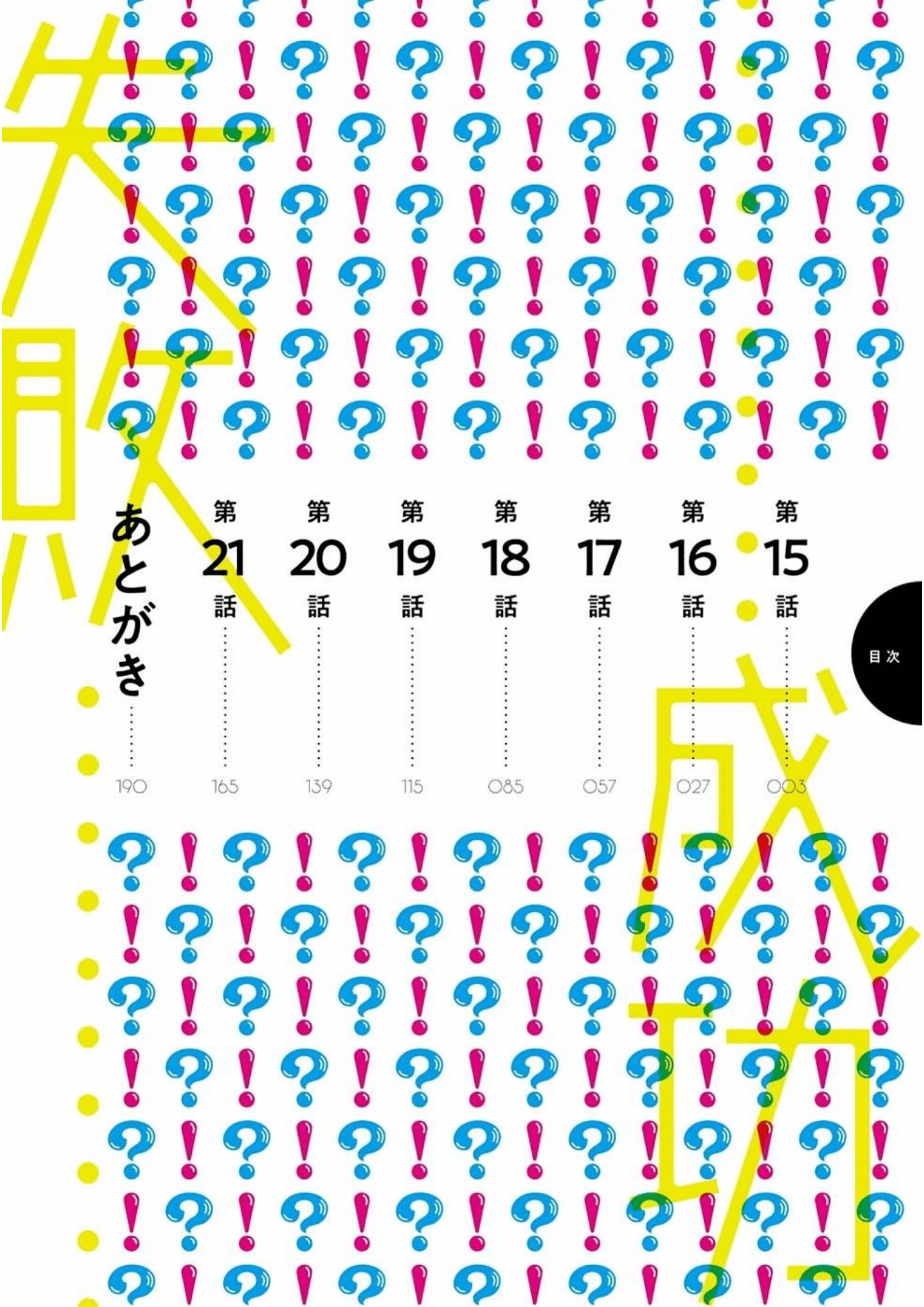
3

えっ

# 転移失敗!?

.....成功?





あとがき

第 21 話

.....  
190

第 20 話

.....  
165

第 19 話

.....  
139

第 18 話

.....  
115

第 17 話

.....  
085

第 16 話

.....  
057

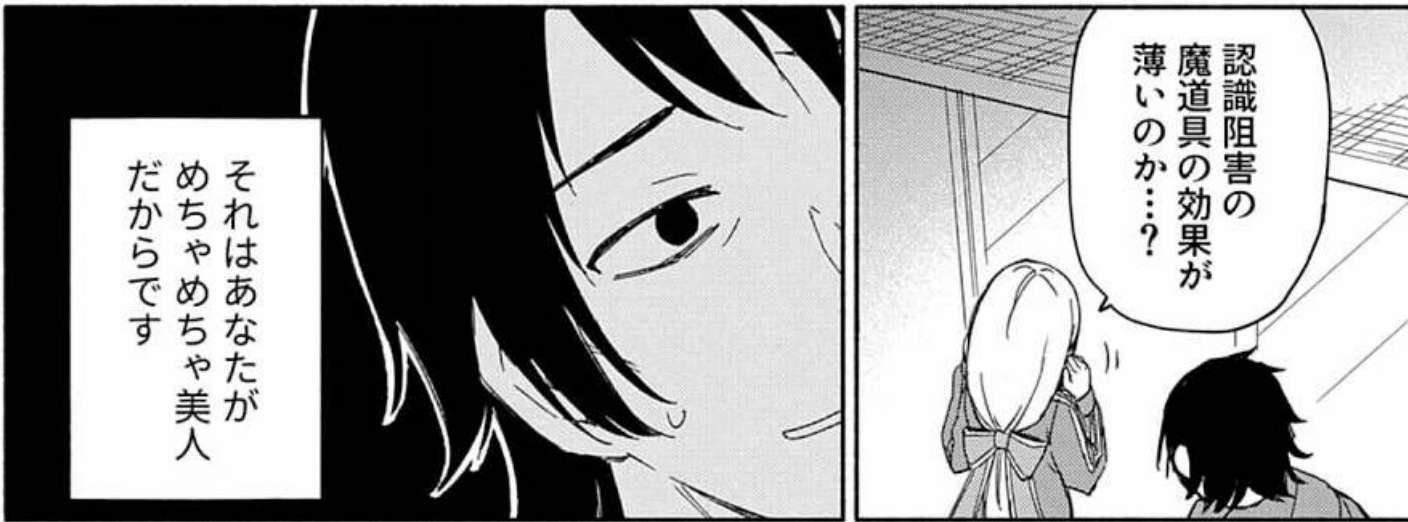
第 15 話

.....  
027

目次

003







あのオッサンの  
連れなのか…?

なんであんな  
冴えない野郎と…

ヒッ

ヒッ



ねえねえ  
これなんか  
似合うんじゃない？

むう…ちよっと  
派手すぎやせぬか？

いーえ  
これくらいの方がねえ  
陽一は好きなのよ

店員さん



そちらの  
お客様用ですと  
お取り寄せか  
特注になるかと…

アラナーナって普段  
ブラどうしてんの？

コルセットで  
下から支える  
ようにだな…

へーコルセット  
ちよっと興味  
あるなあ

私も1回  
着けてみたいかも

あー残念



しかし  
下着売り場ってのは  
なんでこうも  
居心地が悪いん  
だろうなあ…



シースルーの  
ネグリジェか…



やばい…  
これじゃあ全部  
まる見えだ…!

ドキ  
ドキ







なんともなるって

お金は大丈夫なんですか?



あ、そうですね

部屋を借りた時は心配だったけど、陽一さんにはスキルがあるし



あ!  
あんなところに!



ってかアラナーは?

あれ?







不思議なものだな  
馬がないのに  
走る乗り物とは



それにしても  
すごい町だ

路面が  
なめらかで  
広い

ジドウシャも  
たくさん  
走っている

メイグラードの町中で  
見かけるのは  
路線馬車か  
貴族所有の馬車だけ  
だからな





競馬だと!?

あれ?  
競馬知ってるの?



もちろんだとも  
馬が走る姿は  
見ていると惚れ惚れ  
するからな

それに  
自分が見込んだ馬が  
どの馬よりも  
速く走るの  
嬉しいものだ



馬同士の走力を競わせて  
どの馬が一番速いかを  
予想するものだろうか?

まあそうだね

…好きなの?



じゃあ  
行ってみようか



おお  
ここが競馬場か！



ヨイチ殿  
あの者たちが  
手にしている  
ものは？

競馬新聞だな  
過去のレースなんかの  
データが細かく  
書かれている

つまり  
これまでの記録をもとに  
予想しているわけか

そういうこと  
だろうね

アラーナも  
買う？

いや  
それよりも  
馬を実際に見たい

じゃあ  
パドック  
下見所  
に行こうか

あたしは  
新聞で、こころ

おお  
なかなか立派な  
馬ではないか!!

あの芦毛のは  
なかなか精悍な  
顔立ちだな

むむ  
あちらの栗毛も  
立派だ…



7番…ね

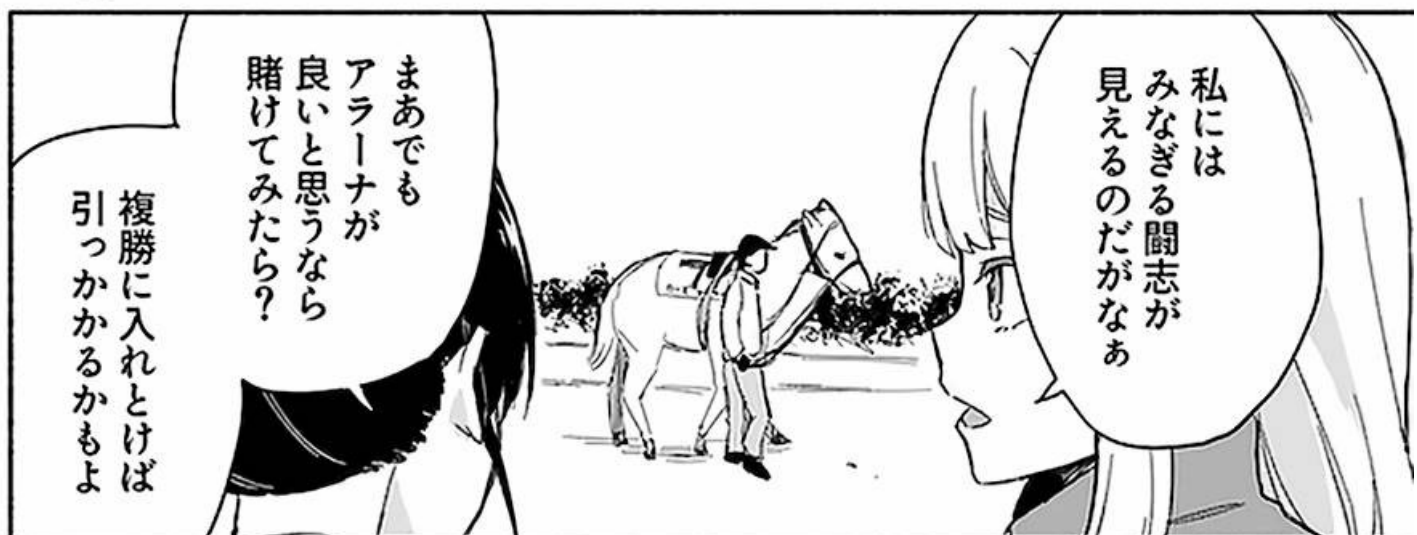
うーん…最近は  
あまり調子が  
よくないみたい

そうなのか



ひととおり見てみたが  
あの芦毛の馬が  
この中では最も  
優れているようだね

芦毛のって7番?  
あれが一番なんだ…



私には  
みなぎる闘志が  
見えるのだがなあ

まあでも  
アラーナが  
良いと思うなら  
賭けてみたら?

複勝に入れとけば  
引っかかるかもよ



【鑑定十】



フクシヨウ?

あ  
そっちの競馬には  
そういうシステム  
ないのね



複勝ってのは  
選んだ馬が3位に  
入れば勝ちって  
馬券なのよ

ほほう  
それはまた  
随分と甘い



あの馬  
元氣そうに見えるけど  
抑うつ状態なのか？

あつちのは脚に  
疲労が溜まってる？

おいあの人  
二日酔いかよ



7番：  
おおあの芦毛か！

さすがヨーチ殿  
見る目があるな



アラリーナ  
どの馬にするか  
決めた？

俺は7番に  
しようかと――



私もあの芦毛が  
一番になると  
予想するぞ！

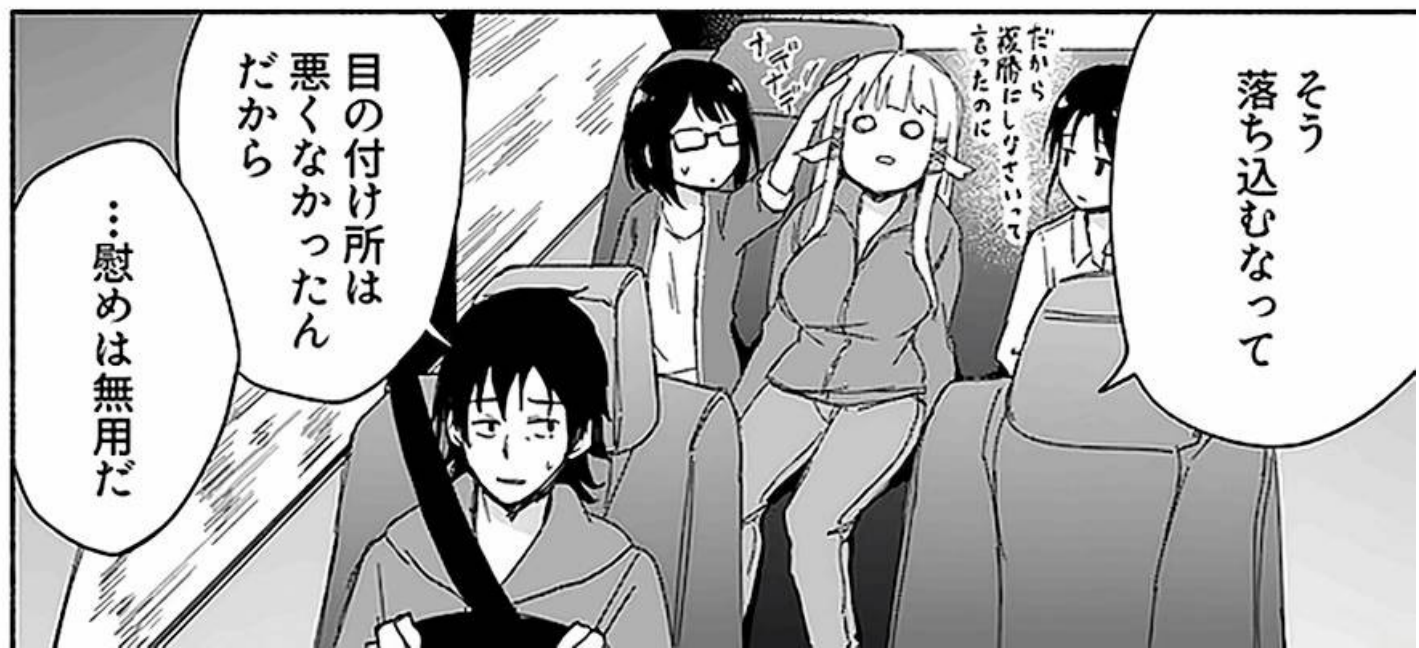
単席か


じゃあ馬券を  
買いに行こうか

うむ！

狙うは7番  
ローズマグナムだ！

いって  
らっしゃい

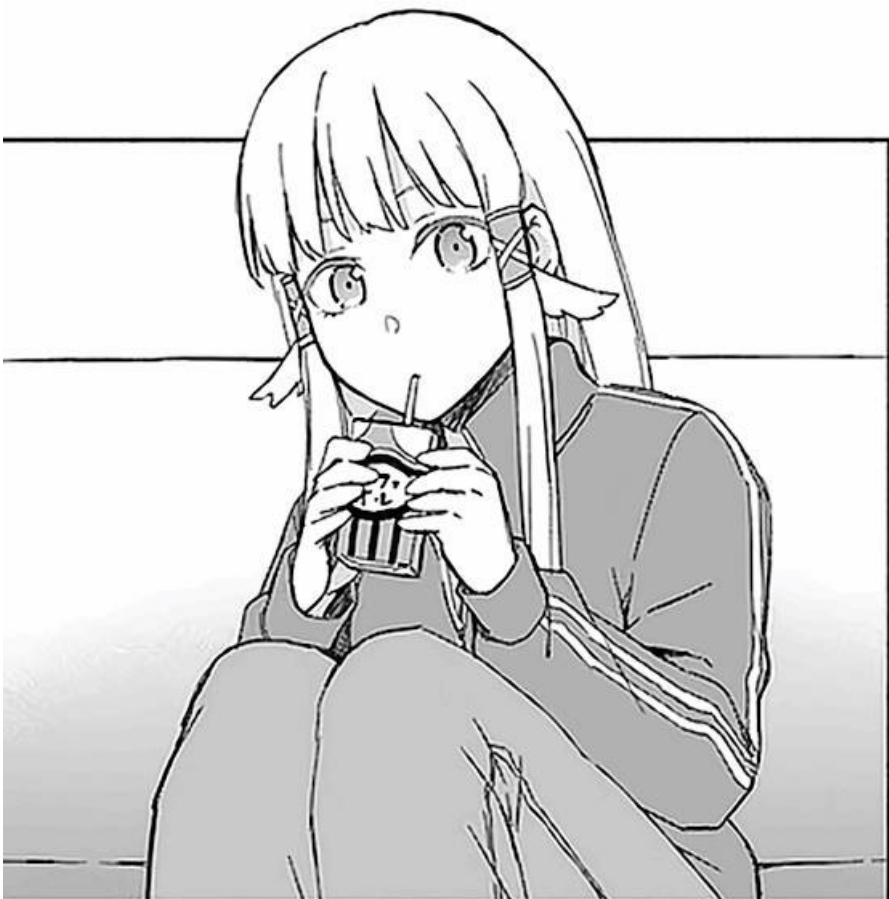





しかし  
さすがの【鑑定十】先生も  
未来予想は不得手  
みたいだな――

藤の堂さんに  
競馬新聞などの情報を  
読み解く能力が  
ないからです！

スキルの力不足では  
ありませんよ！



アラナーナって  
ギャンブル好きなの？



き…  
嫌いでは  
ないかな

あー…  
これ絶対  
好きなのやっだ





外国には  
賭けごとで  
成り立ってる町が――

よしっ  
行こう!!

やっぱり大好き  
じゃないか…



賭けごとの町って  
あそこですよね？

そこなら  
行ってみたいです

その町を舞台にした  
海外ドラマを  
いくつか観ていました

実際に  
どんなところなのか  
見てみたいです



花梨は  
行ったこと  
あるんだっけ？

もちろん！  
なんならあたしが  
案内したげるわよ

おお  
そりゃ心強い

あ…





じゃちよっと  
行ってくるわ

待てい



お今から  
空港に行ったら  
ちよとど乗れそうな  
便があるなあ



そんなもん怪しまれるに  
決まってんでしようが!

海外旅行に行くときは  
滞在先期間目的を  
明らかにして  
相応の荷物の用意が  
必要なのよ!



手ぶらで  
渡航する気? 向こうでの  
滞在先も  
決まってないでしょ

着いてから  
考えれば...

はい  
アウトー!!



そういうもんか...  
海外旅行って  
大変なんだなあ

へえー

私が帝国に行った  
ときもそうだった

どの世界でも  
入国手続きというのは  
面倒なものだな





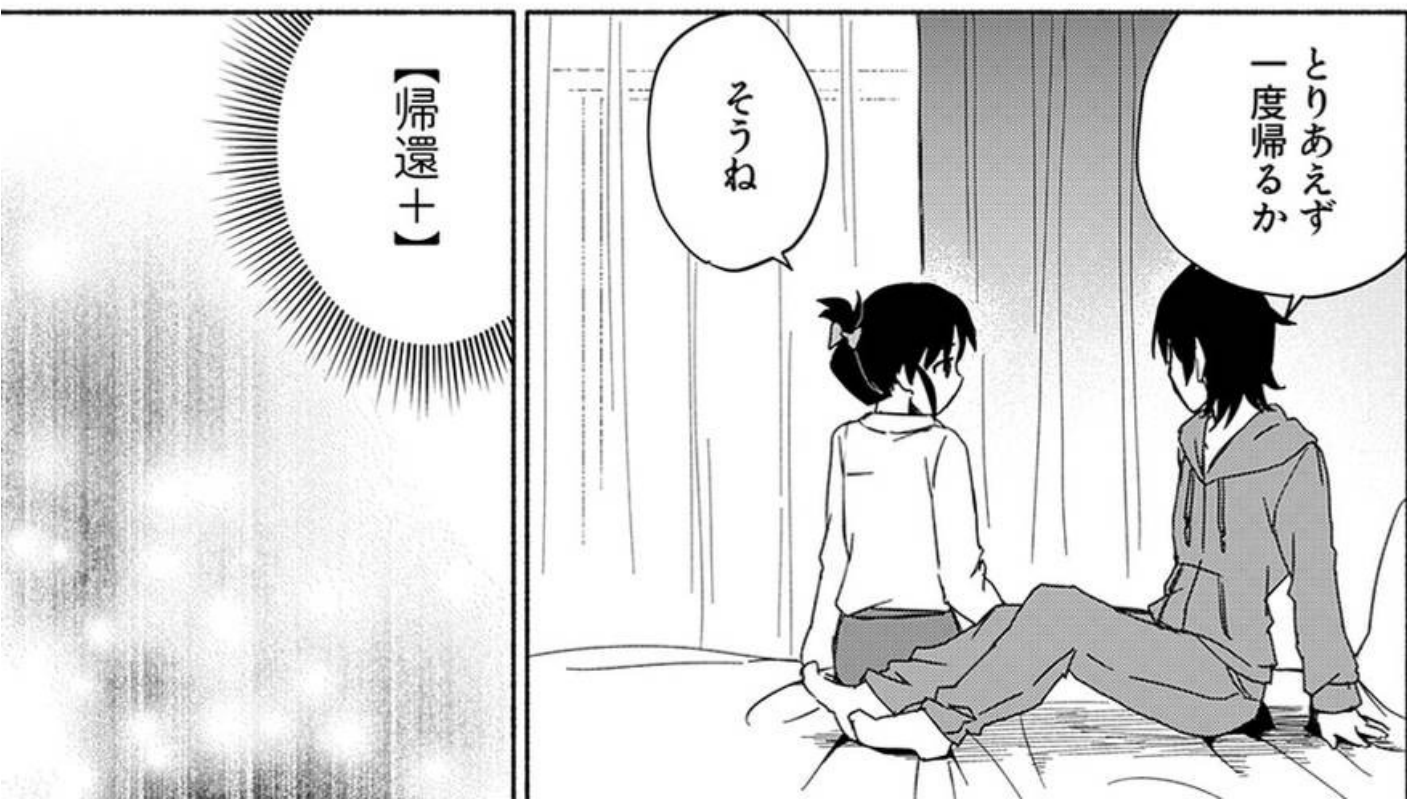
カジノでも  
チェック  
されるわよ

—しかし  
ホテルでも  
パスポート提示が  
必要なんだな



あー  
どうしたもんかなあ

実里なんかは  
未成年に見られても  
おかしくないから  
パスポートを  
提示できないと  
入れてもらえないかも



【帰還十】

そうね

とりあえず  
一度帰るか



だったら私は  
お留守番でも…

ヨーチ殿に  
迷惑をかけてまで  
行きたいとは思わ  
んなあ



—というわけ  
なんだけど



【帰還+】!

認識阻害の魔道具が  
どこまで通じるか  
試してみようか



かといって  
俺たちだけで  
行っても…なあ?

あたしは  
みんな  
楽しみたいかな



わあ  
すごい…

ほう  
これはなかなか…

ふふふ  
いいでしょ?







アラリーナの膣内  
とろっとろに  
濡れて柔らかいのに

キyunキyun締まって  
すごく気持ちいいよ

私も…  
きもちいい…

あああああ  
ヨイイチどのおっ

イックウウウウ



ひっ

あっ

んっ

んっ

陽一さん…



実里の膣内にも  
出したい

はい  
奥にい

一番奥に  
いっぱい  
ください

ズッ  
ズッ



よういち  
ぎゅってしてえ...

あんっあんっ



んふー  
陽ーい...

ゾクゾク



もっと激しくう  
激しく突き上げてえ!

んっ

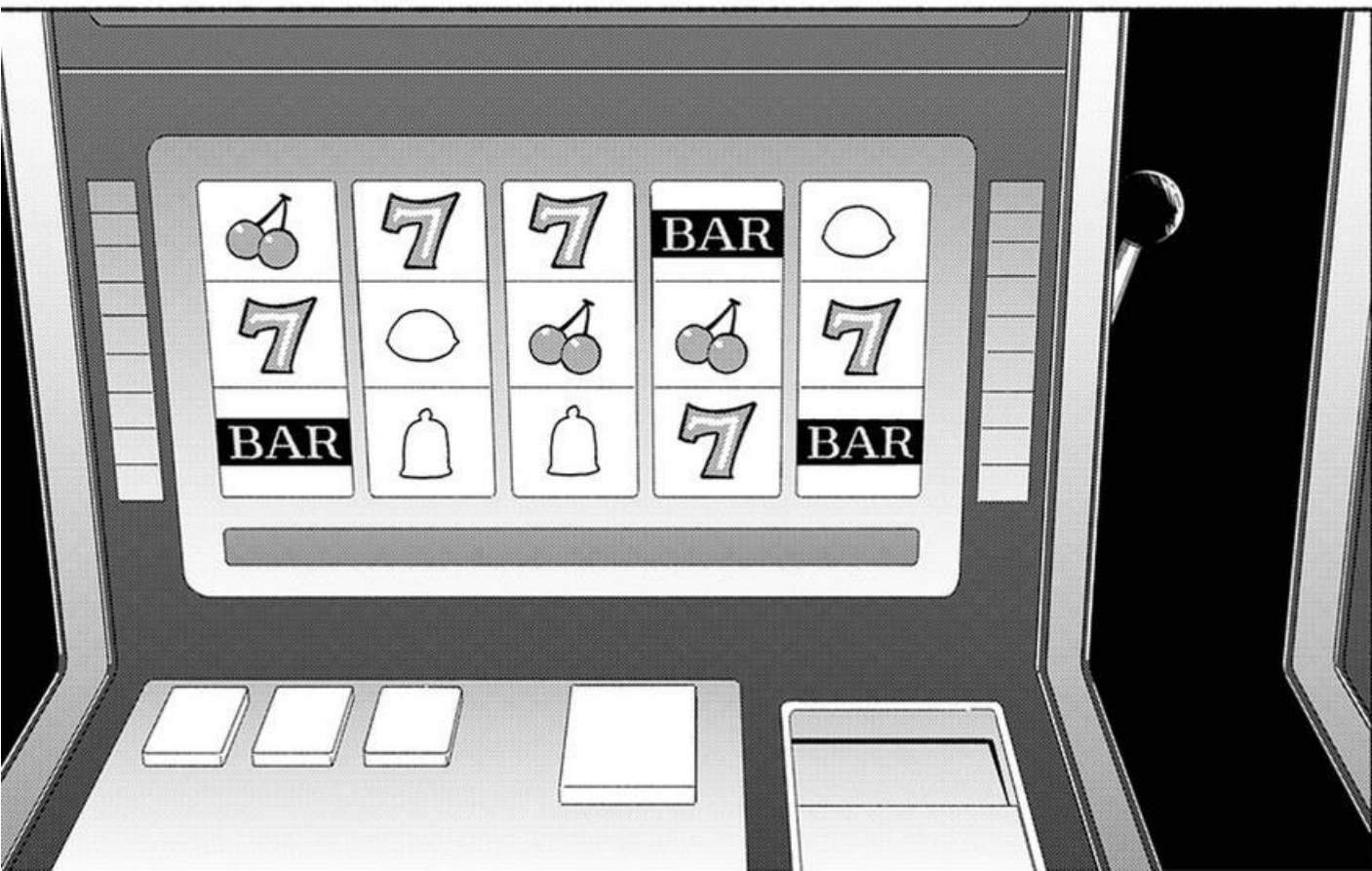
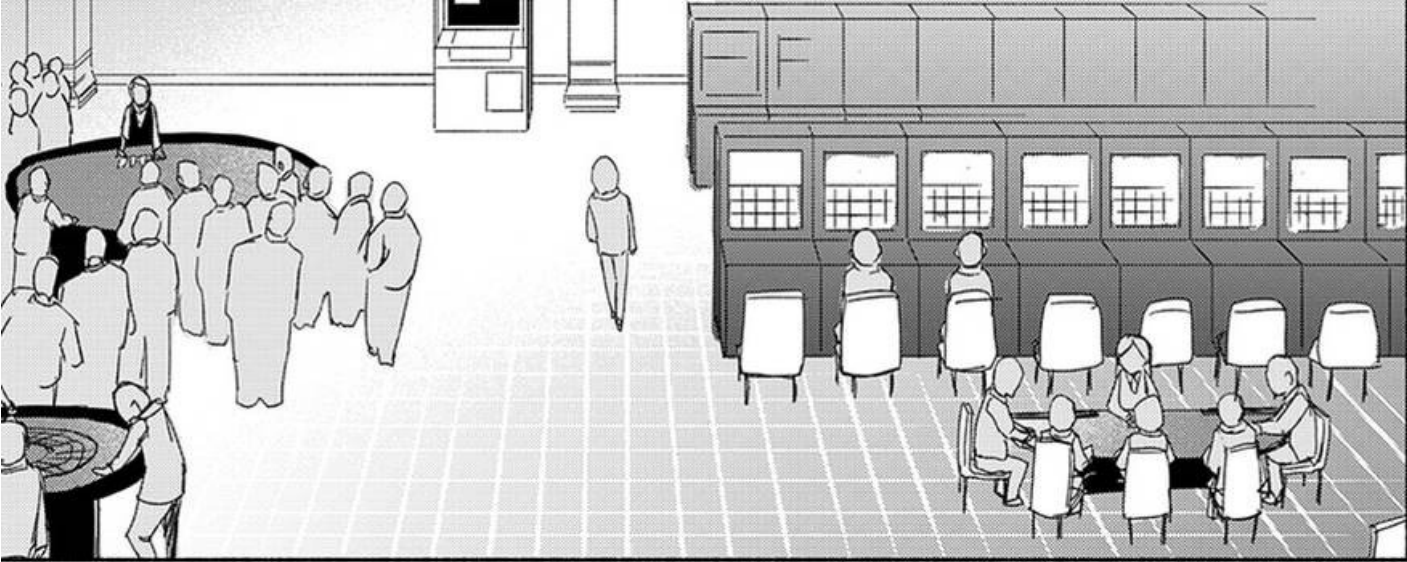
あっ

あっあっあっ

アッ

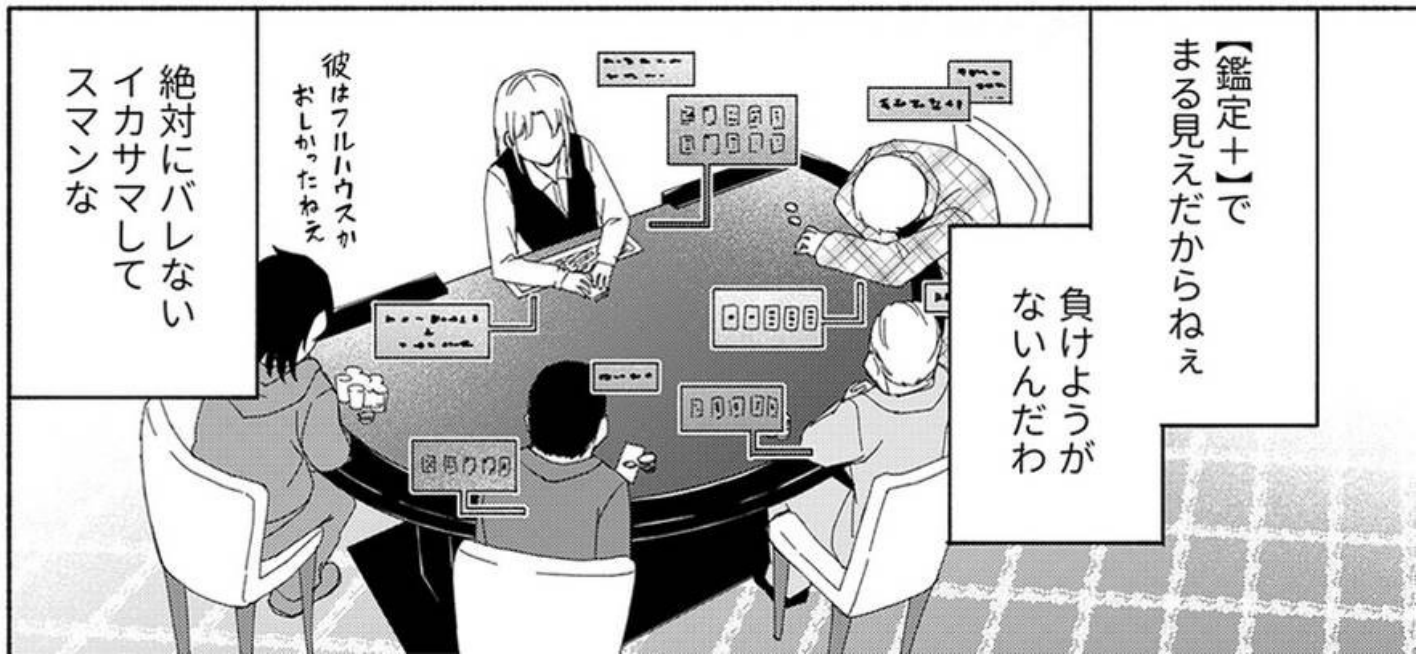
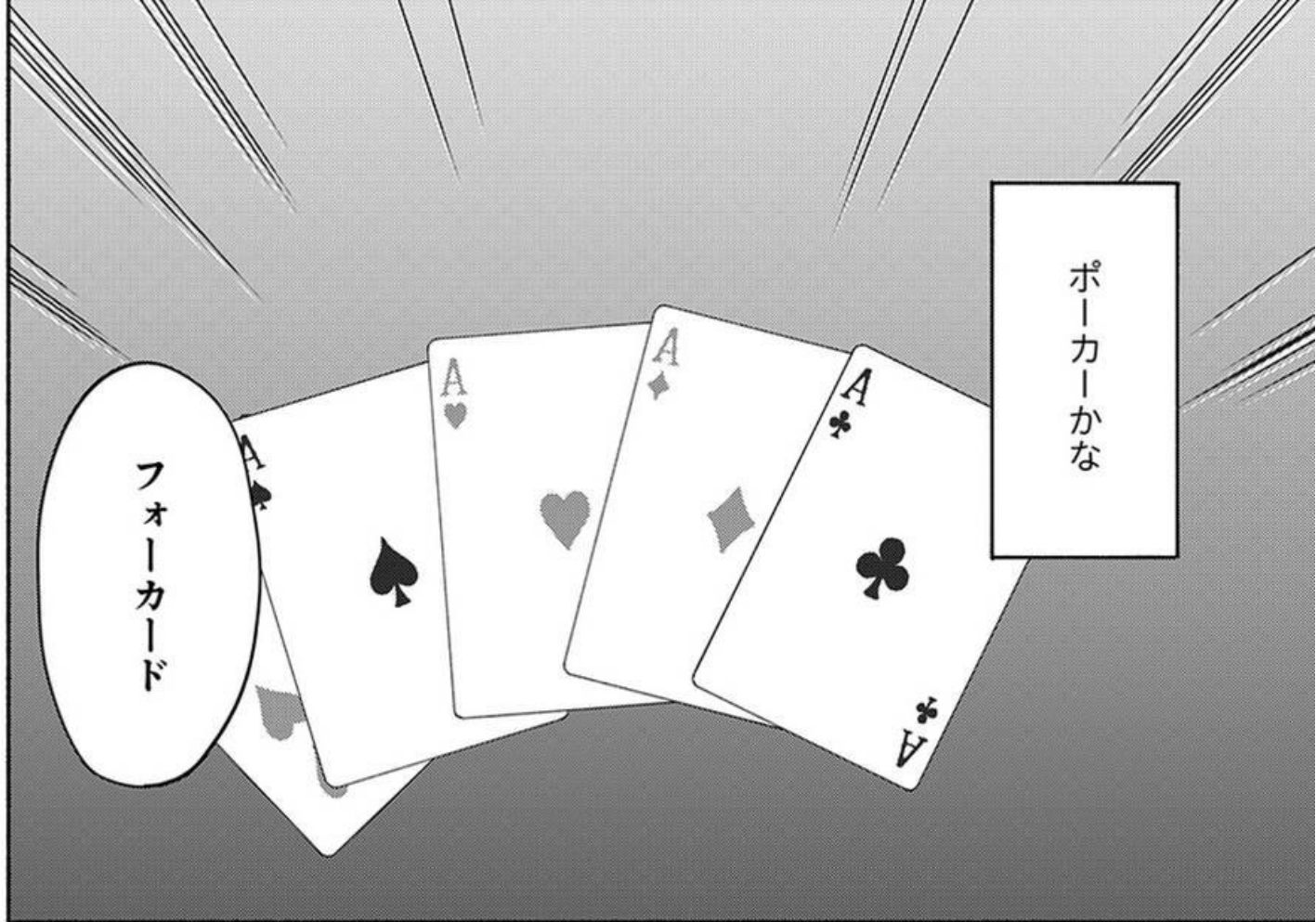


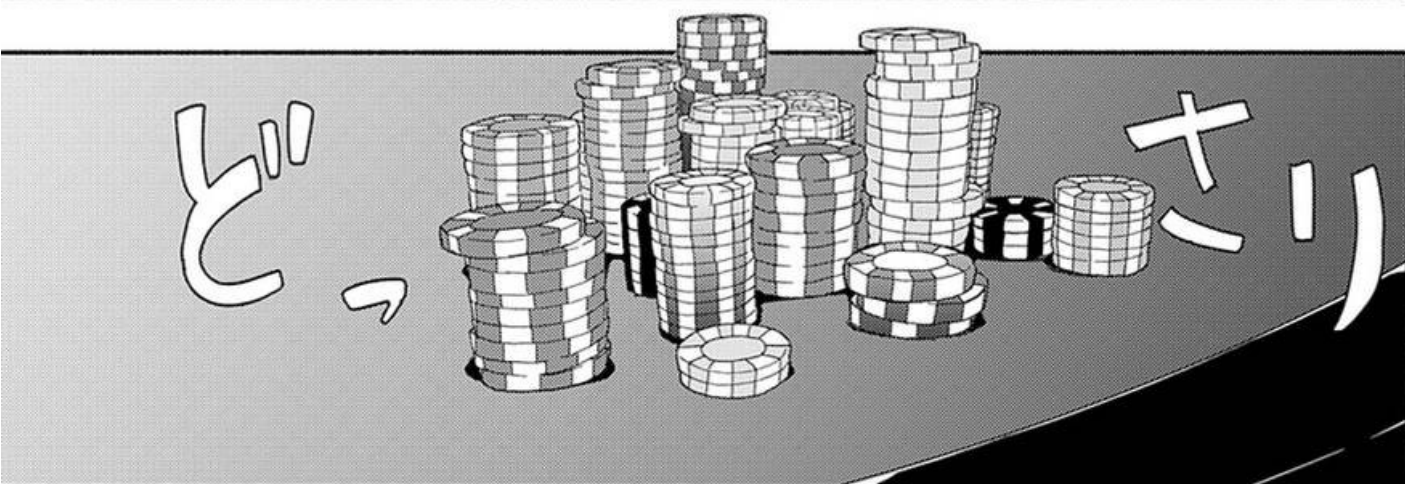
ああん...よういち  
...さいこお...













お客様  
少々お待ちを

ドキッ



ええ  
充分楽しみ  
ましたから

失礼ですがこのまま  
お帰りになるので？



私当ホテル支配人の  
エドと申します

【鑑定+】

エドアルド  
カジノ支配人  
元諜報員

マーカス  
警備担当  
元海兵隊

【鑑定+】



それは  
もったいない！

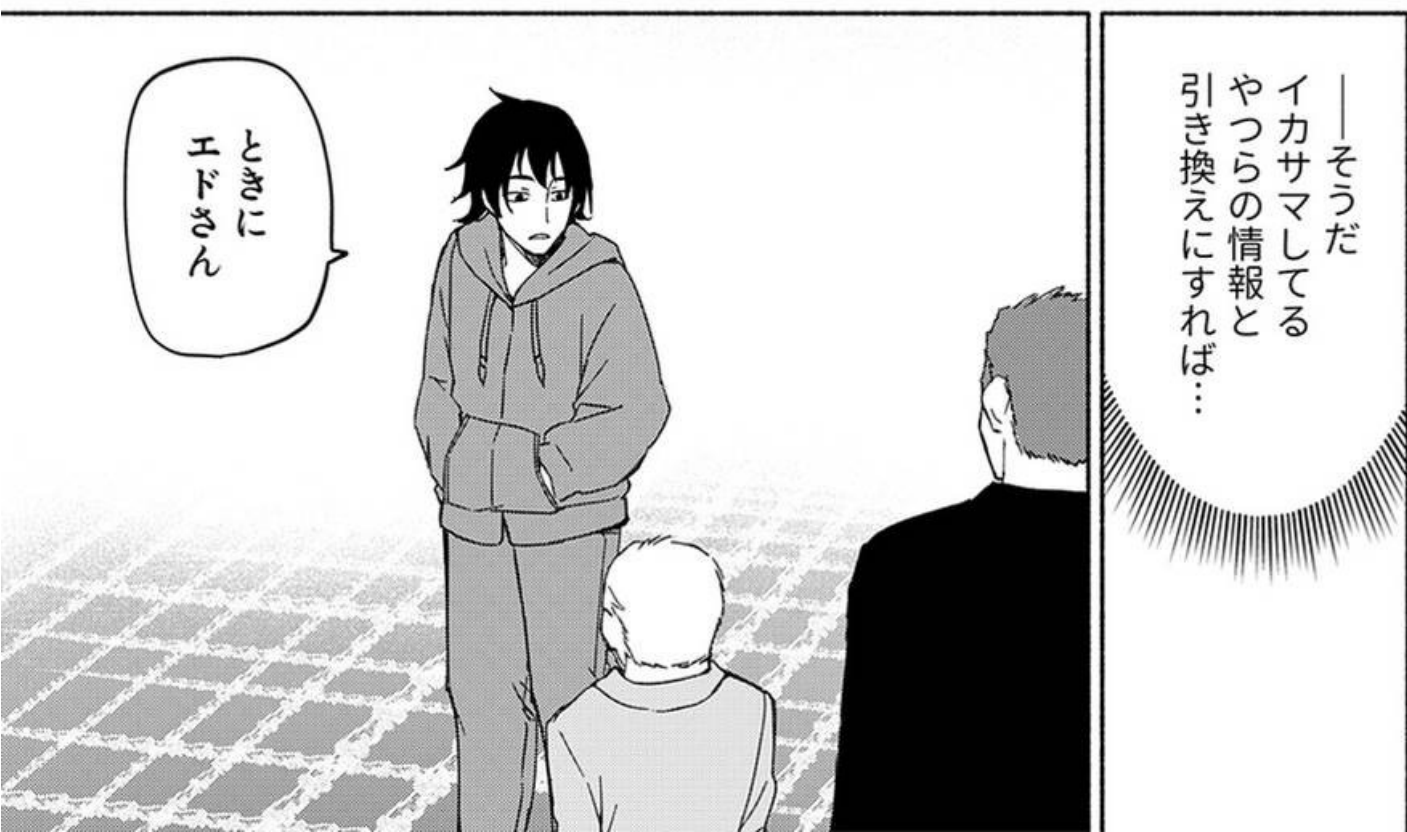
お部屋をスイートに  
アップグレードさせて  
いただきますので  
もうしばらくお楽しみ  
いただきますよう

よろしければ  
ショーの席も  
ご用意いたしますが？

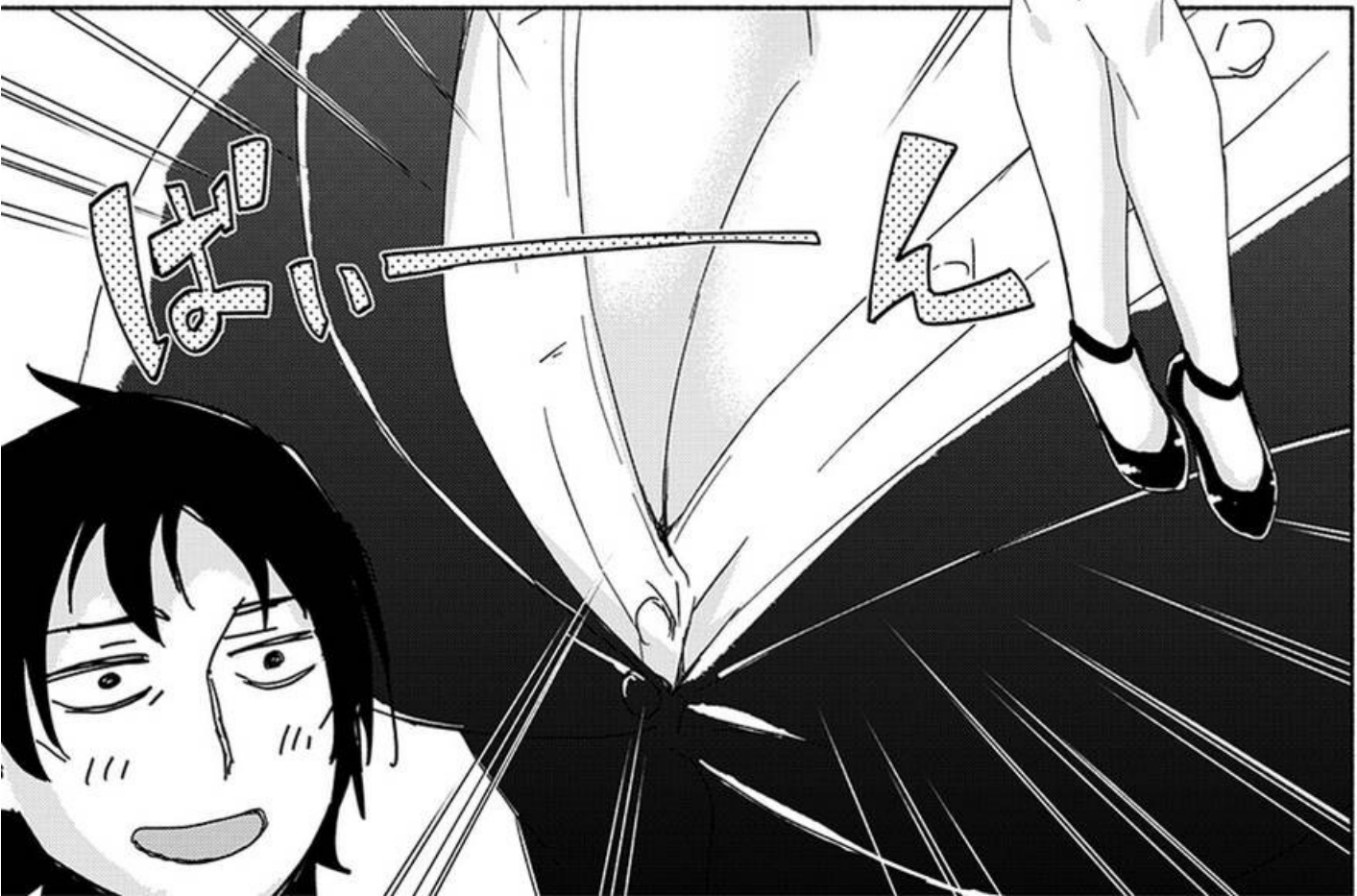


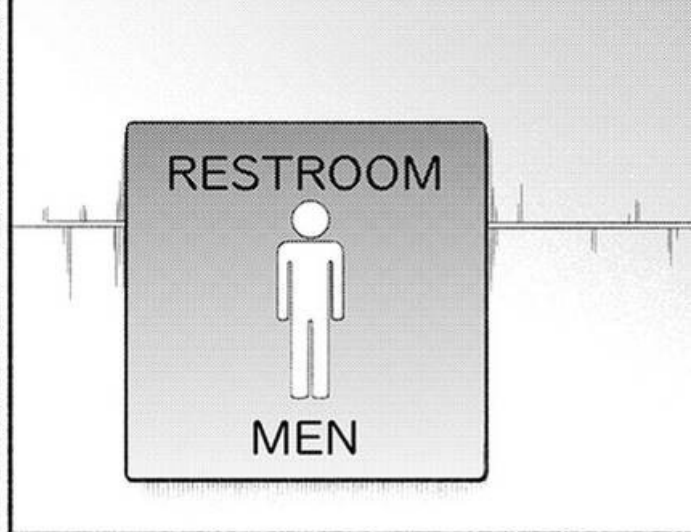
そういえば  
有名サーカス団の  
ステージが  
ありましたっけ

実里が  
見たがってたな…  
でも——













ああの  
どういう—

シャワー浴びてきて  
くださる？



ええ  
まあ…

支配人が用意した  
コールガールだろ

わたくしの正体なんて  
とっくにお見通し  
なんでしょ？



ヤ  
ワ

あらあ  
意外と立派なモノを  
お持ちなのねえ

！

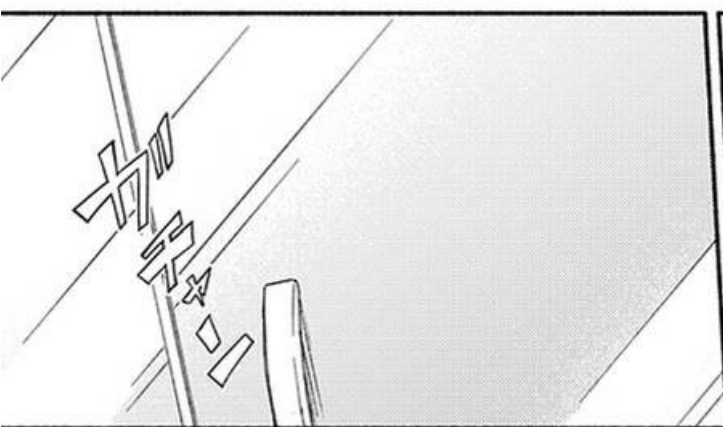
ヤ  
ワ



って  
思っちゃう  
だろうな…

【鑑定十】が  
なければ

ガキガキ  
ガキ  
ジ





ふふん  
ちよろいわねえ



荷物は  
エドが調査済み  
見ていないのは  
衣服だけ

さあ  
あなたが何者なのか  
探らせてもらおうよ

怪しい部分が  
あれば  
セキュリティに  
連絡して拘束する

何もなければ…

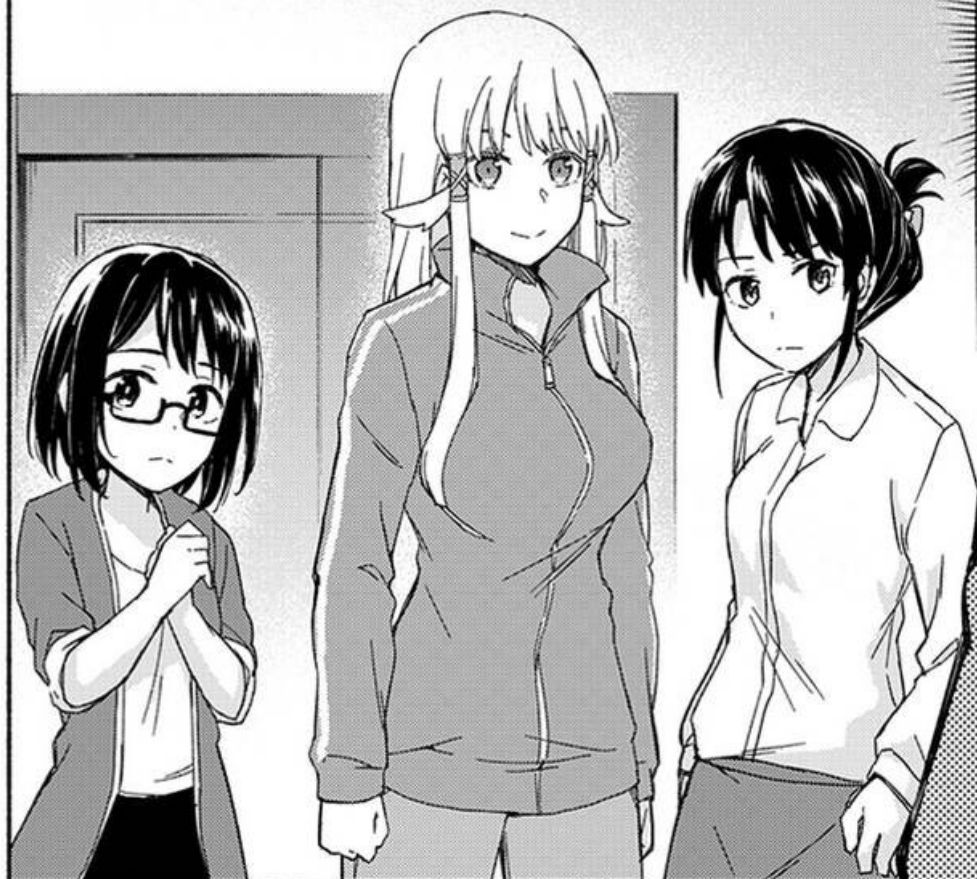
——いい夢を  
見させてあげる  
だけのこと

うふふ  
久々に東洋人の  
硬いおち×ぽも  
悪くないわねえ

ひんげん



いつの間に…!?  
あなたたち…



いえ  
落ち着いて…!

これから何を  
すべきかだけを  
考えましょう…!

この4人の間を  
すり抜けて  
部屋から出るか



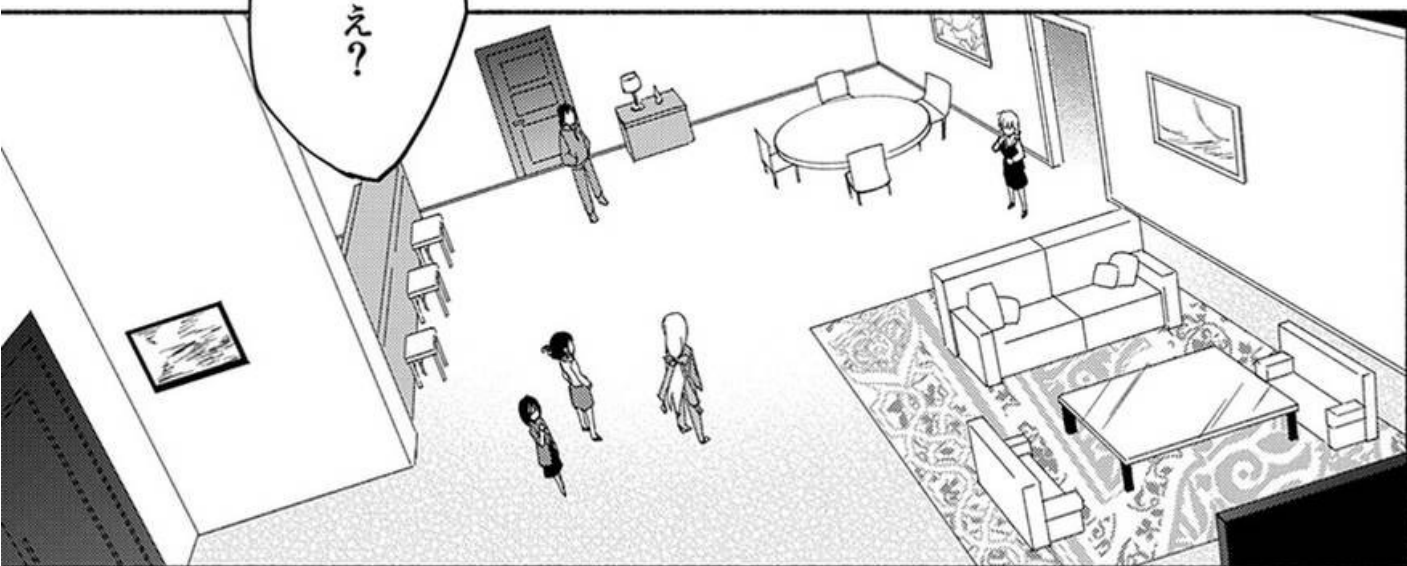
東洋人3人は  
問題なさそう

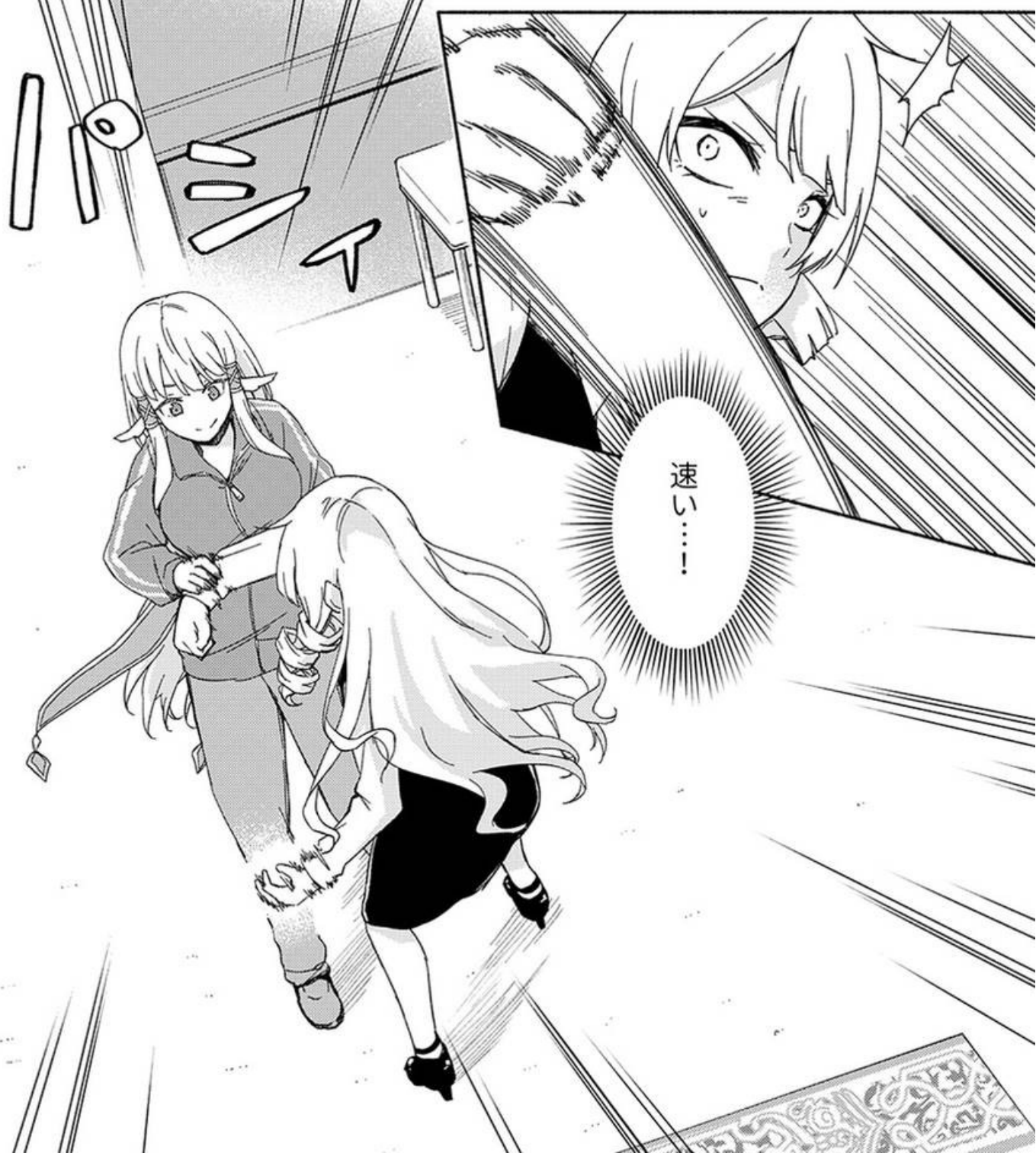
ただ…

寝室の  
枕元の電話で  
セキュリティに  
連絡するか—

銀髪の西洋人は  
油断ならない







速い...!



このまま  
引き倒して――



え...?



ド

がはっ

もう終わりかな？  
ムムムムムムムムムム

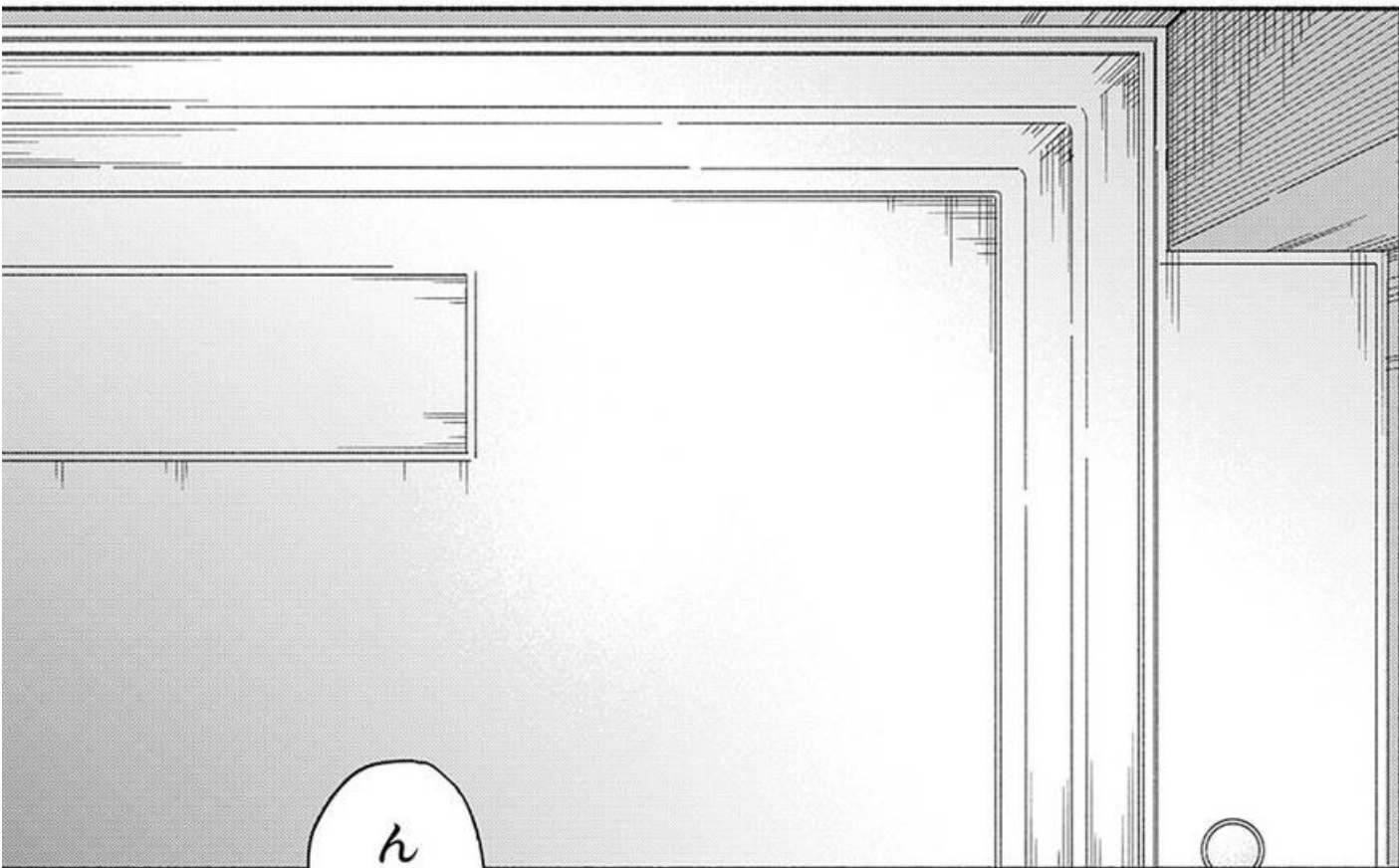
カッ



何語...よ

そ...れ...  
.....

ガッ



ん  
う  
…





拘束されて  
いる…!!?



お起きた  
起きたわ



なんて  
無様な…!!



元・政府諜報機関特別調査員  
シャーロット・ハーシエルさん

現在は  
カジノホテル支配人  
エドアルドに  
私立探偵として  
雇われているみたいだね

そこまで  
知られているの!?

……

……





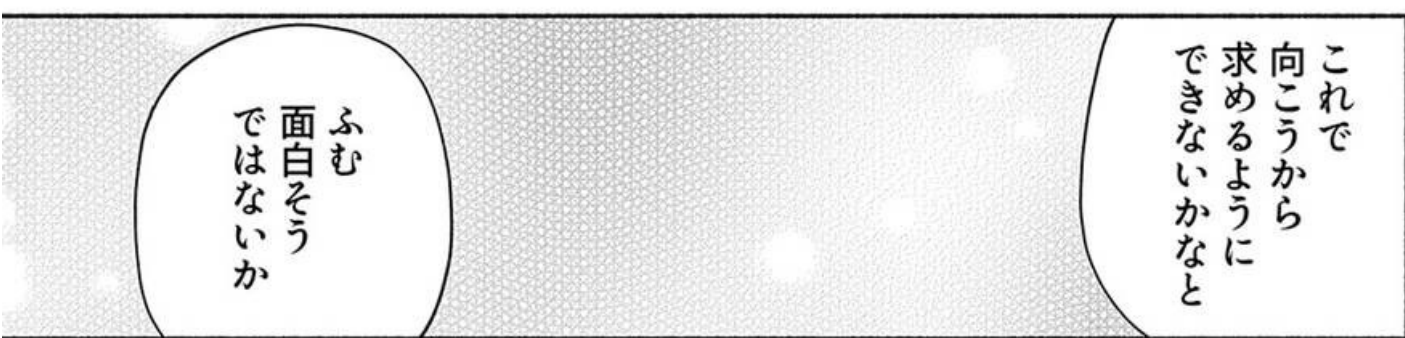




インキュバスの  
媚薬

タピン

ああ…  
あの時のものか



これで  
向こうから  
求めるように  
できないかなと

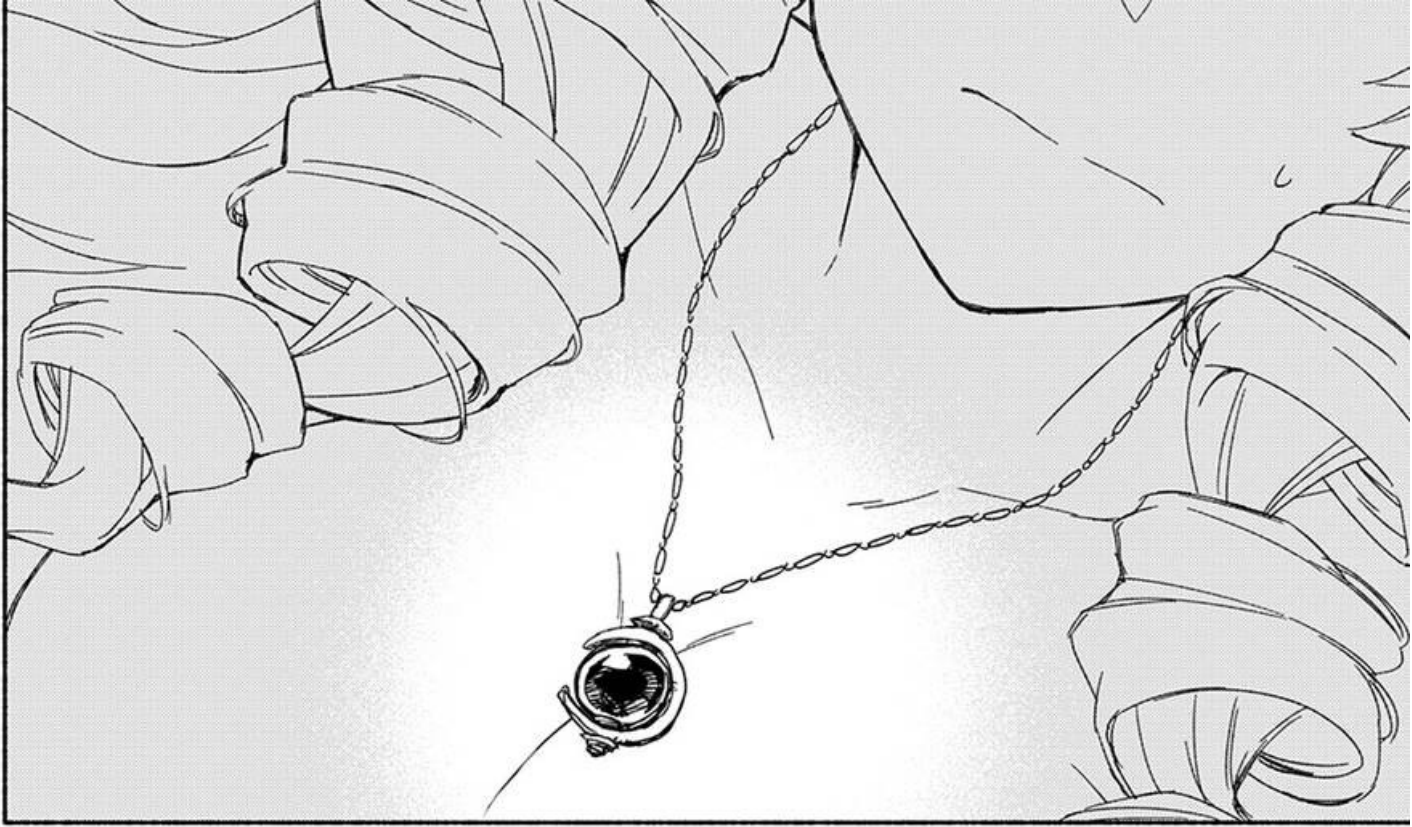
ふむ  
面白そう  
ではないか



なに…  
ドラッグでも  
使うつもり？









さあ  
御託はこの辺にして  
そろそろ本番と  
いこうではないか

手伝わわ

うん

私たちのヨーチ殿を  
誘惑するような女は

みんなで  
こらしめてやろう！



ちよっと

わたくし女には  
興味なくてよ  
そっちの男に  
代わりなさいよ

ほほう

ドゥ



ぬ  
ち  
や  
あ

その態度が  
いつまでもつか

楽しみだなあ





これは  
お仕置きだからなあ

と言っているが  
どうする?  
ヨーチ殿



おねがいよお...

硬いおち×ぽ  
挿れてよお...

媚薬の効果  
抜群だなあ



そんなあ...

挿れてほしいと  
言われて  
挿れてやるわけには  
ねえ?



よーし  
約束だからな



やだあ...  
おねがいもう  
おかしくなっちゃう  
のお!

なんでもいうこと  
きくからはやくう!



おほおおおおつ



イツちやったあ…  
挿れただけで  
イツちやったのお…

動くたびに少し硬めの  
突起があちこちを  
刺激してくる…!!

バク  
キュ  
バク  
キュ

これは  
なかなか…







ええ  
この翻訳機  
くださらない？

引き換えに  
あなた方のことは  
黙っておいて  
差し上げますわ

むむ…  
どうしようかな



べつに  
あげて構わんと  
思うが

そっか  
じゃあ取り引きは  
成立ということだ

えっ  
ずいぶん  
あっさり…

まあそれなら  
ありがたく  
頂戴しますが…



あっ  
じゃあ条件  
もうひとついいかな

ええ  
なんですか？

資金を得るために  
カジノで大勝ちすれば  
目をつけられてしまう

だから—



悪い人たちから  
拝借することによろう

この町の治安維持に  
ちよつとだけ  
貢献するから

非合法的な組織同士の  
悪い取り引きとか  
あったら教えてほしい

!

それでしたら――

リスクはありそうだが  
この国で役に立ちそうな  
コネクションが  
獲得できた

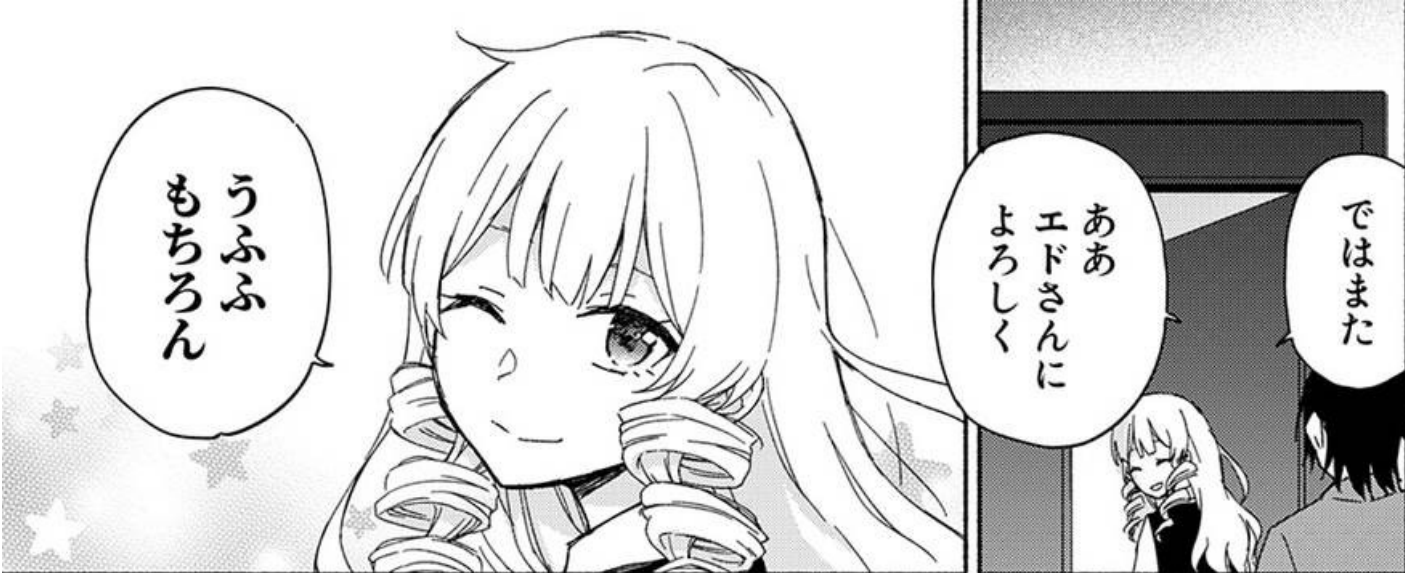


ちなみに翻訳機  
半年で効果が  
切れるから

あら

でしたらそれまでに  
また会いに来て  
くださる?

はは  
どうだろうね



うふふ  
もちろん

ああ  
エドさんに  
よろしく

ではまた

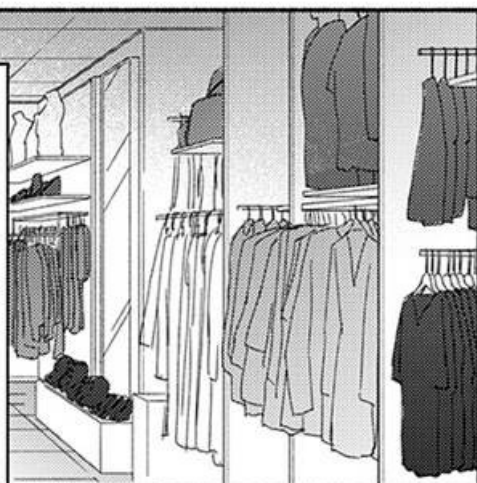


それはどうも

ニコニコ

おお  
これはトウドウさま  
よくお似合いですよ

サーカス観覧のため  
ホテルのブティックで  
フォーマルな衣装を  
着付け中



ははは…

ふふふ  
お連れのみなさまが  
どうなるのかも  
楽しみですなあ



陽一：  
どうかな？



ちよっと  
年甲斐もなく  
脚見せすぎかな...

...いや



そんなことない  
すぐくきれいだよ

んふ  
ありがとう

陽一も  
カッコいいよ



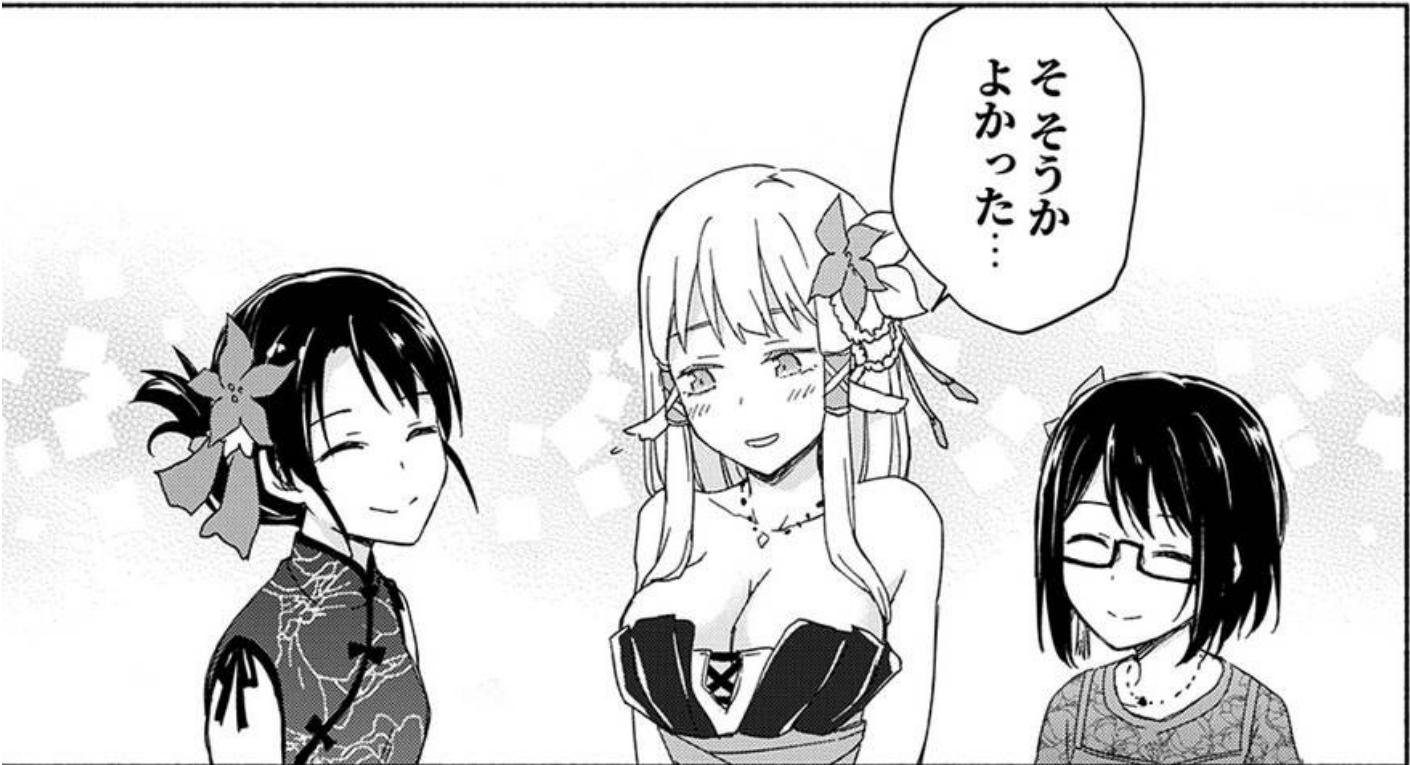
待たせたな  
みんな

こぼれ落ちそうだ…



アラナーナも  
すごく  
きれいだよ

これはこれは…  
みなさまお美しい



そそうか  
よかった…

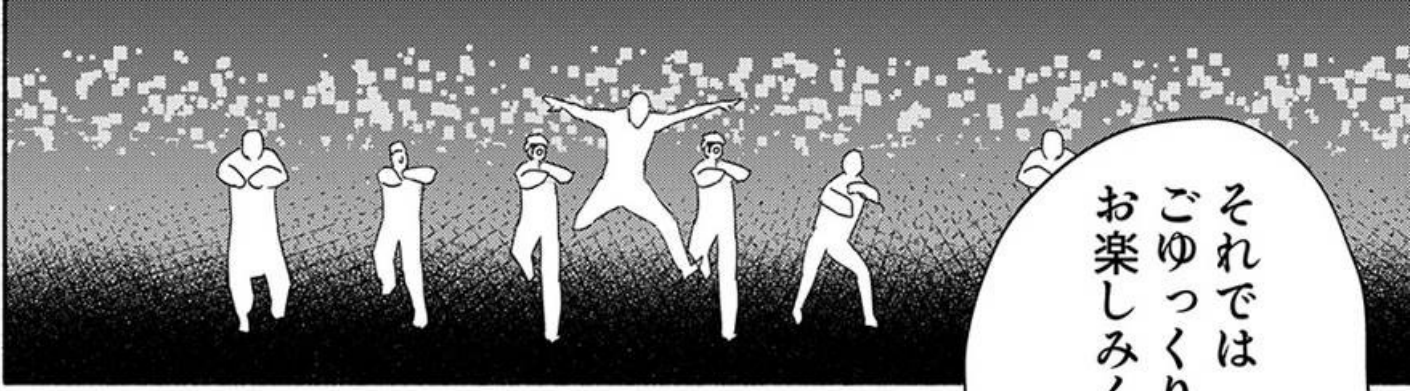


ホテルに金落として  
エドの機嫌も取って  
おきたいしな

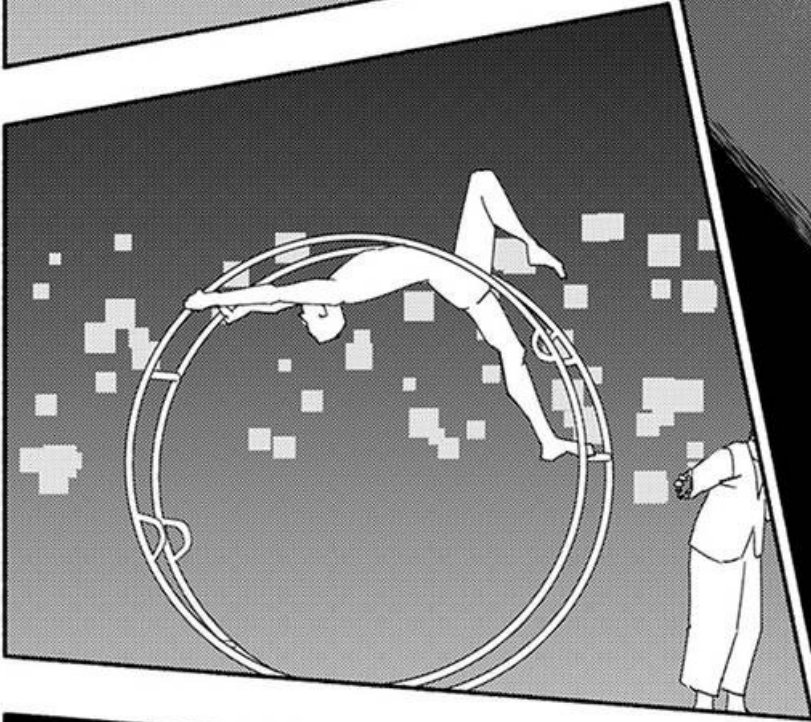
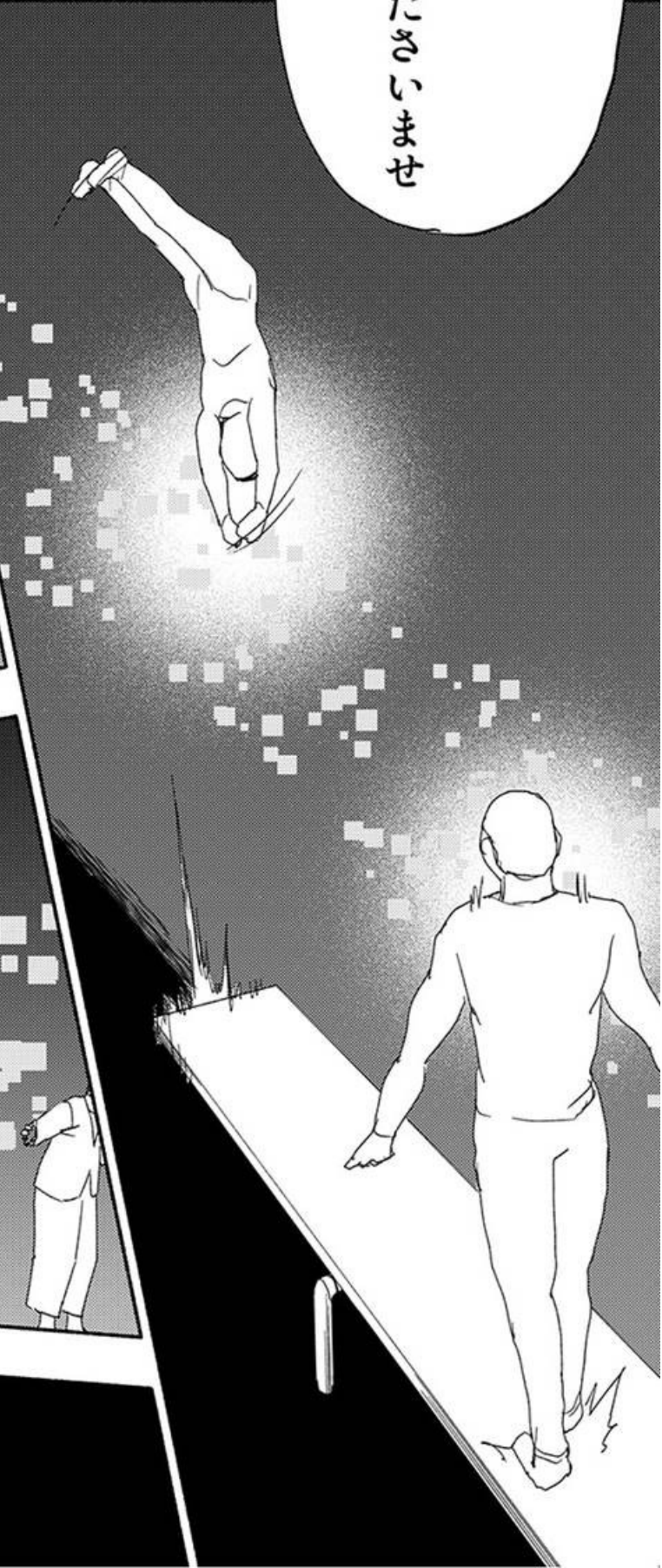
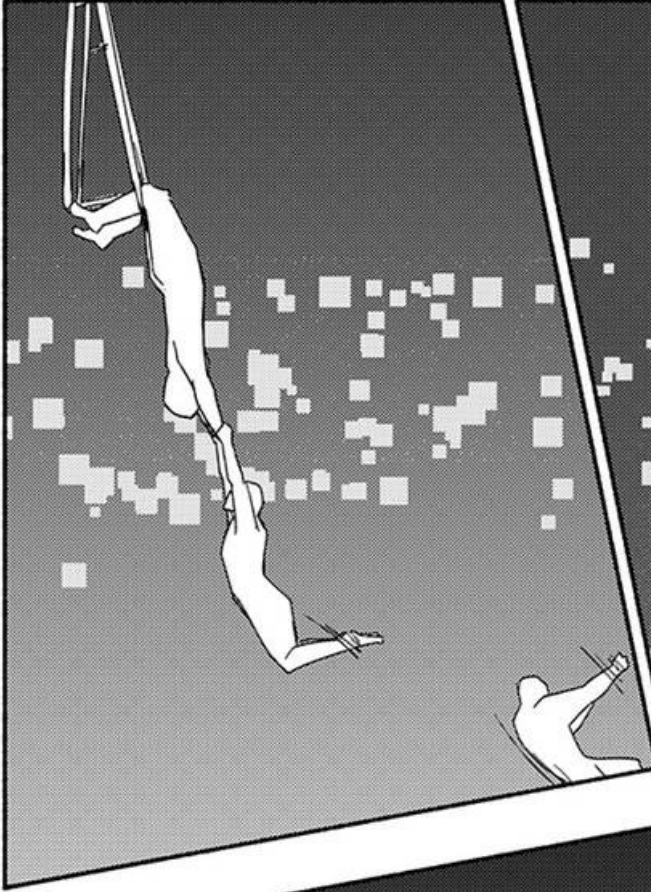


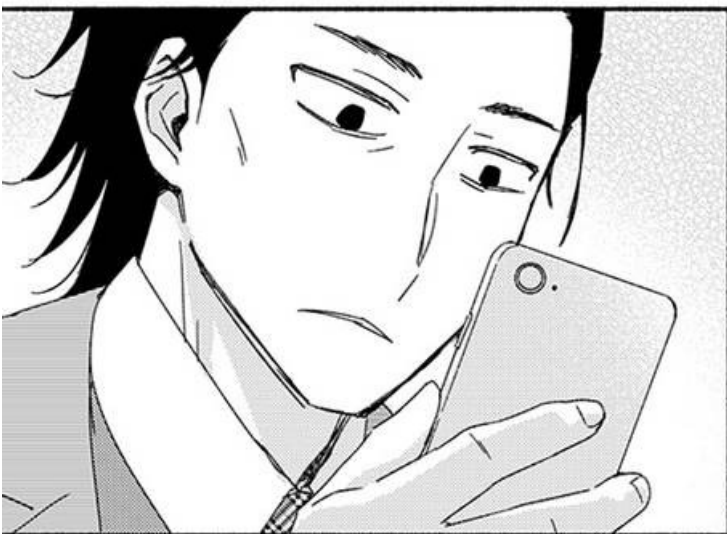
いいよいいよ  
それだけの価値は  
あるから

あゝ  
ごめん陽一  
昨日の勝ち分  
全部消えちゃったわ



それでは  
ごゆっくり  
お楽しみくださいませ

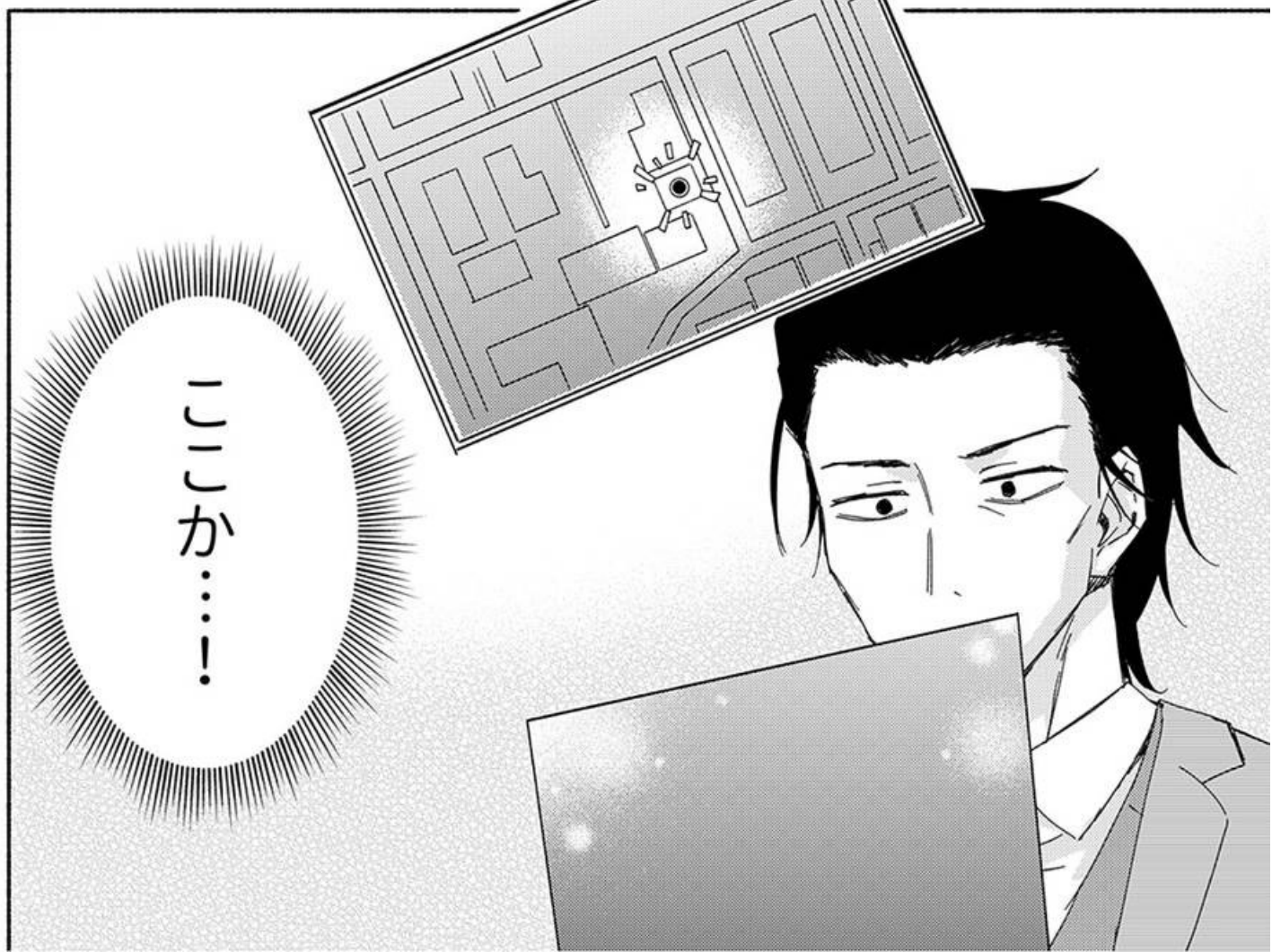






この情報の  
連中の居場所は

【鑑定+】！



ここか……！



こいつで  
最後だな!

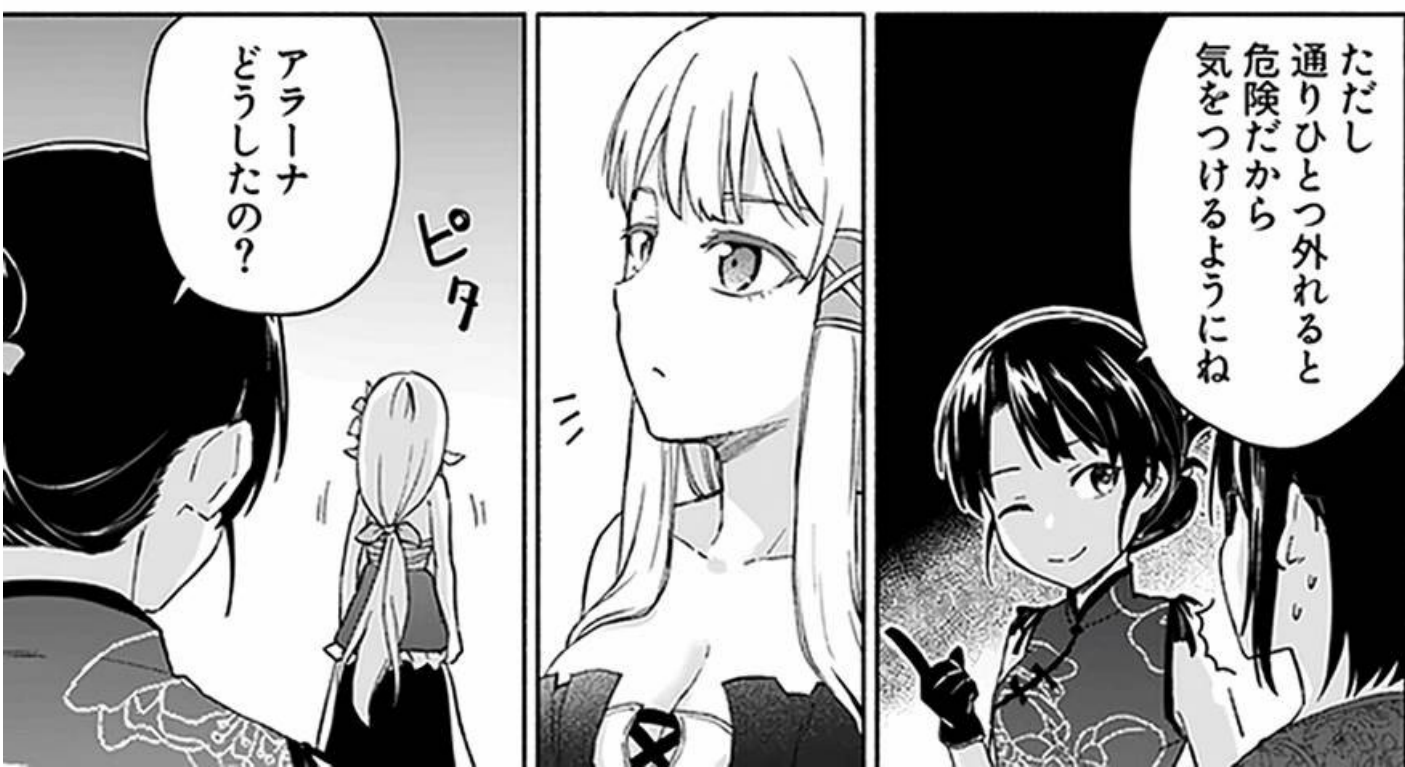


ふー  
それじゃあ  
この100万ドル  
いただいでくよ

ホテルに  
金を置いたら  
花梨たちと  
合流しよう

【帰還十】











もう！  
余計なこと  
しないでよっ！！

え？



市警の  
潜入捜査官？

そう  
ドナ・ヴァレンティン

手帳は今  
見せられないけど  
本物よ

もしかして  
わざとつかまろうと  
してた？

最近行方不明になる  
観光客が多くてね

人さらい集団の  
尻尾を  
ようやくつかみかけた  
ところだったのに…

はあ…

減俸…

へタすりや  
降格だわ…

なあ  
ヨイチ殿なら  
なんとか  
できるのではないか？







あたしたちは  
とある組織の  
構成員よ！

はあ！



ただの観光客に  
そんなこと  
させられるわけ  
ないでしょう…

ただの観光客  
じゃないわ



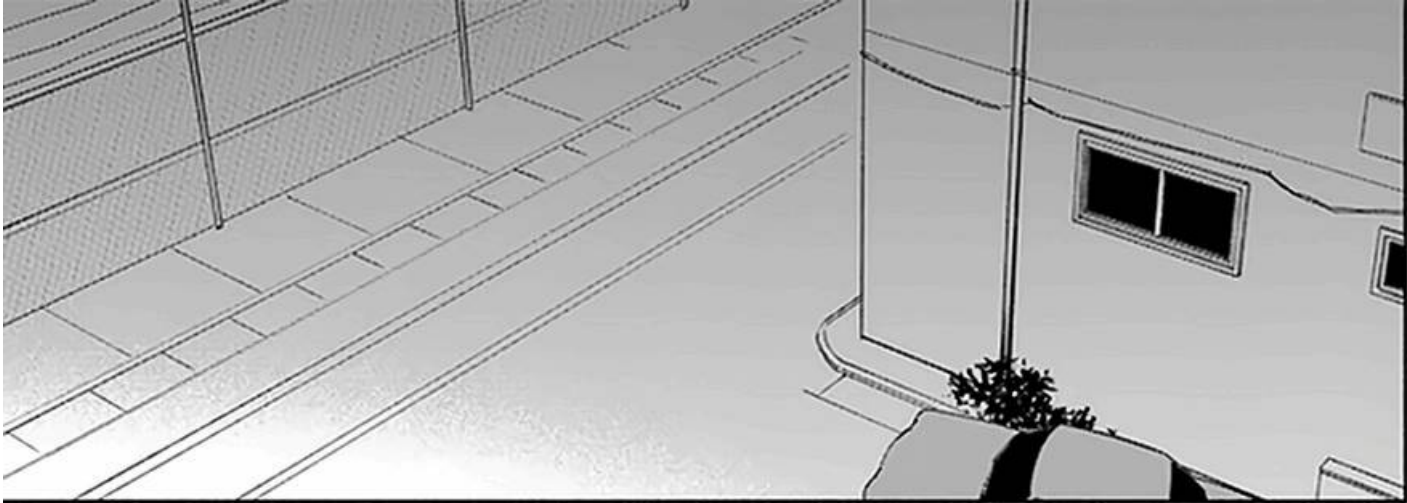
たったしかに  
あの時の動きは…

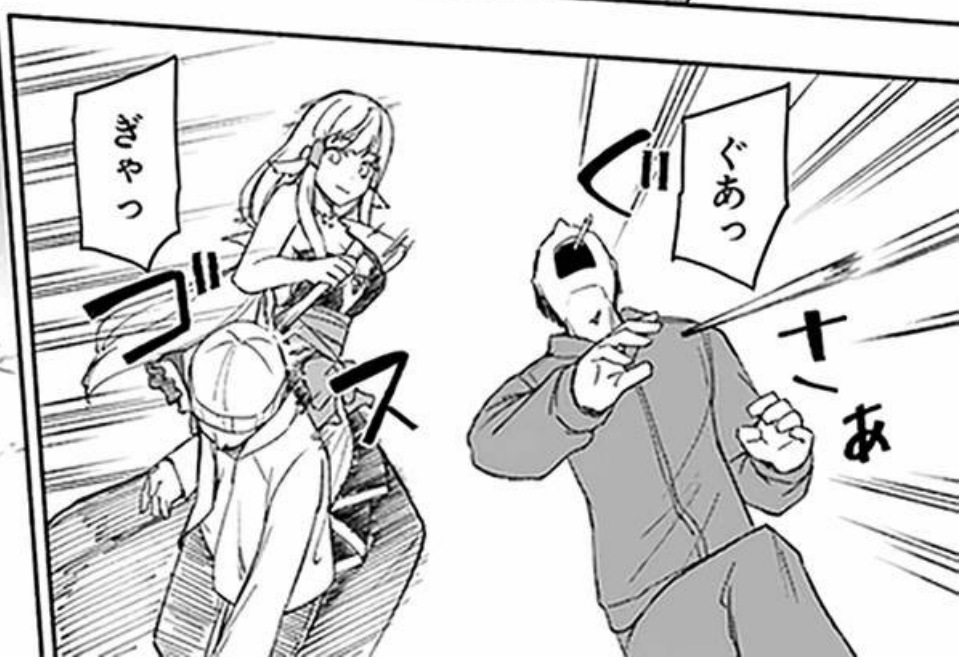
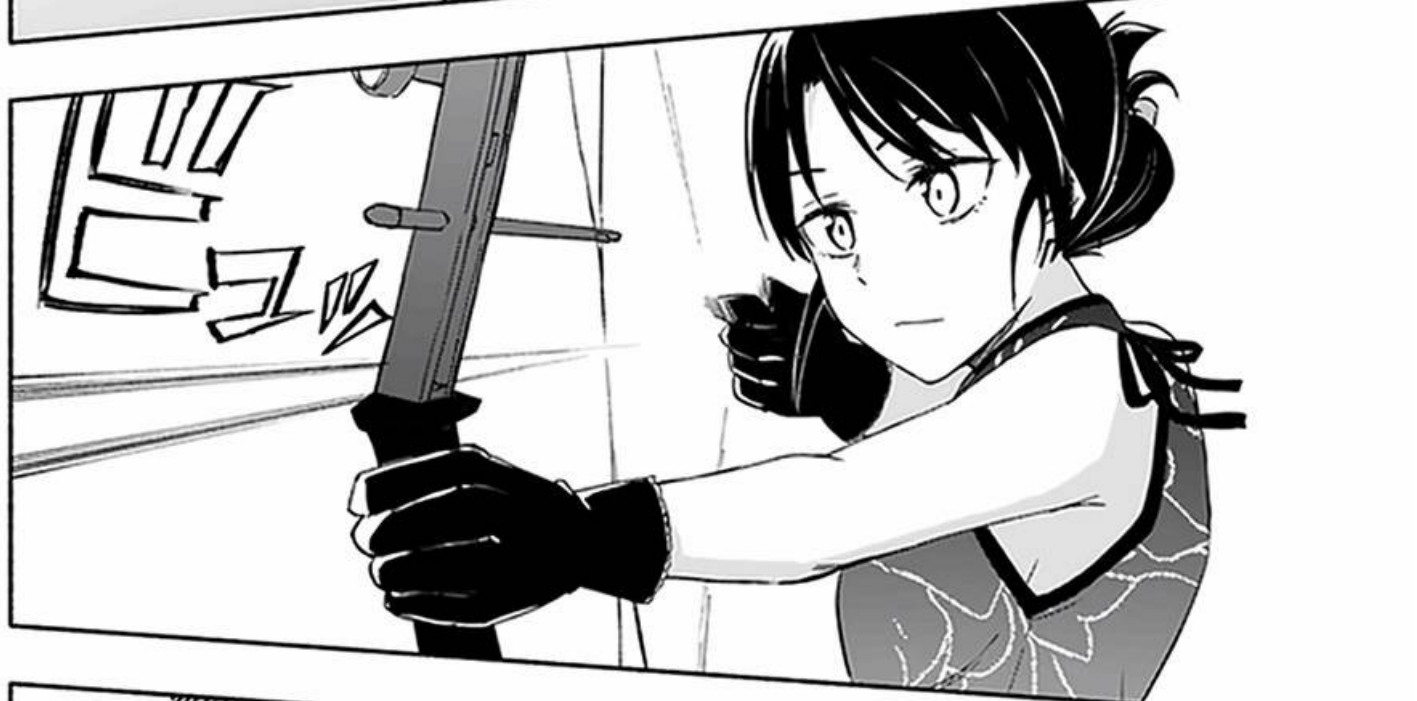
それにアジトを  
突き止めた  
手際も…

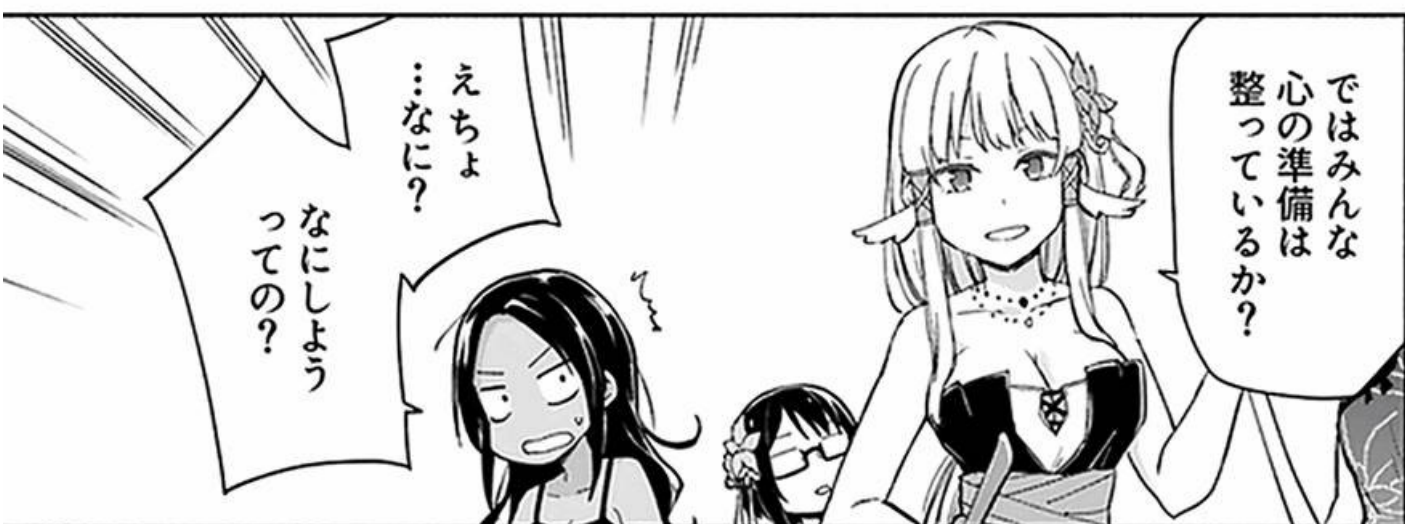
ナツアツ…

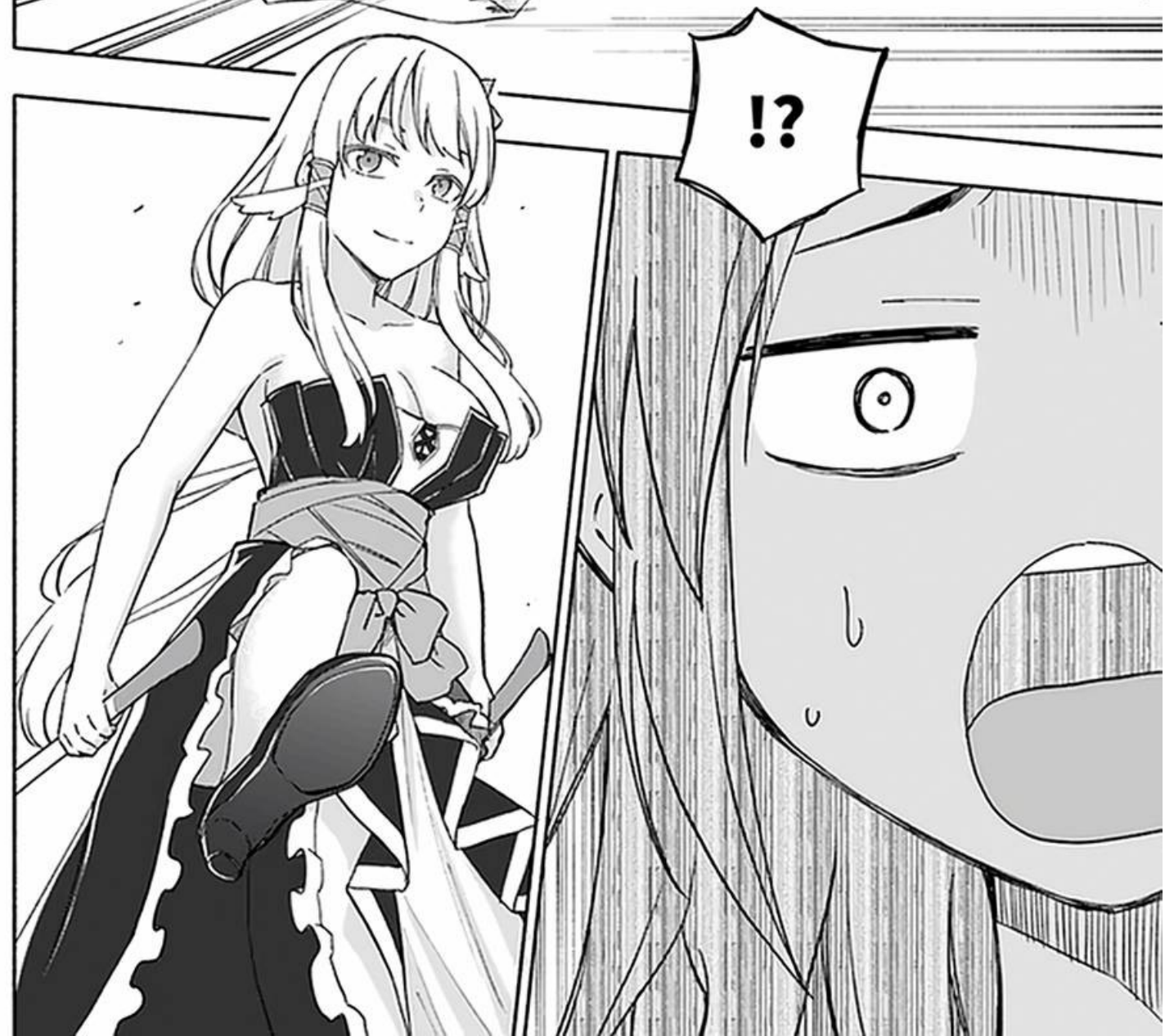
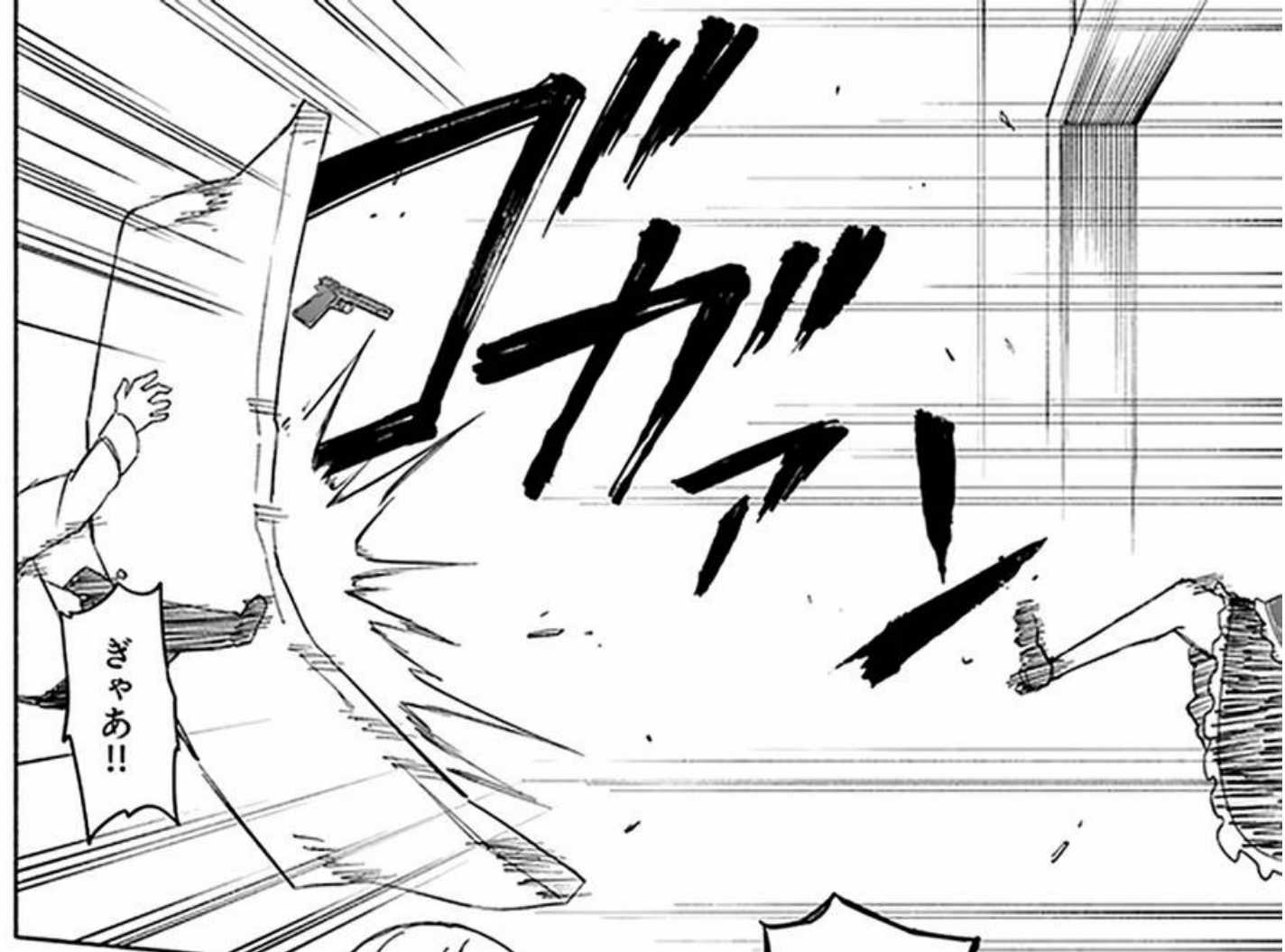
冒険者ギルド所属の  
冒険者なので  
嘘ではない

…わかった  
お願いするわ

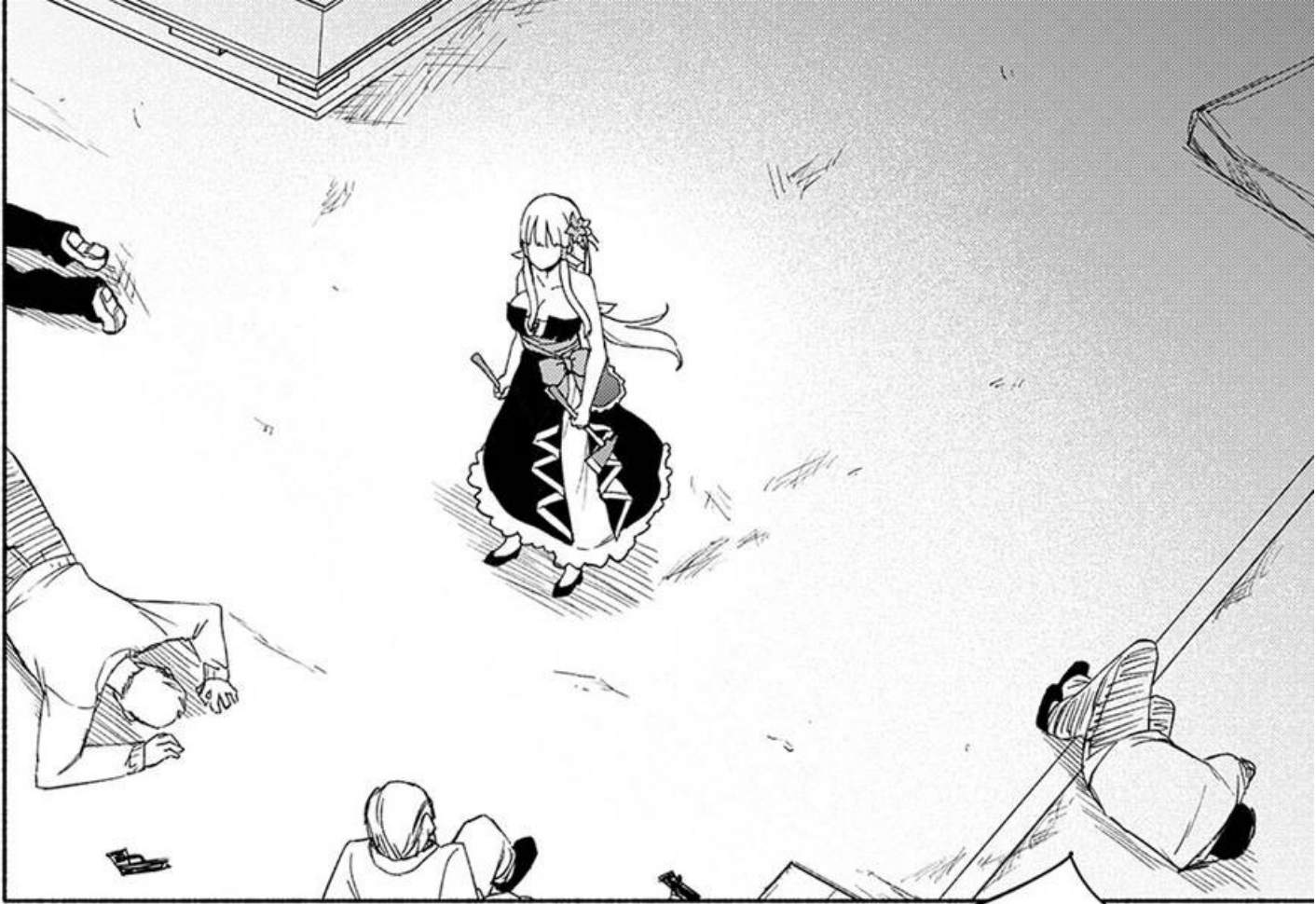














くそっ!  
なんだこの  
女どもは!

ええい  
撃て撃てエ!!

ぐあっ

ほんと  
デタラメね!

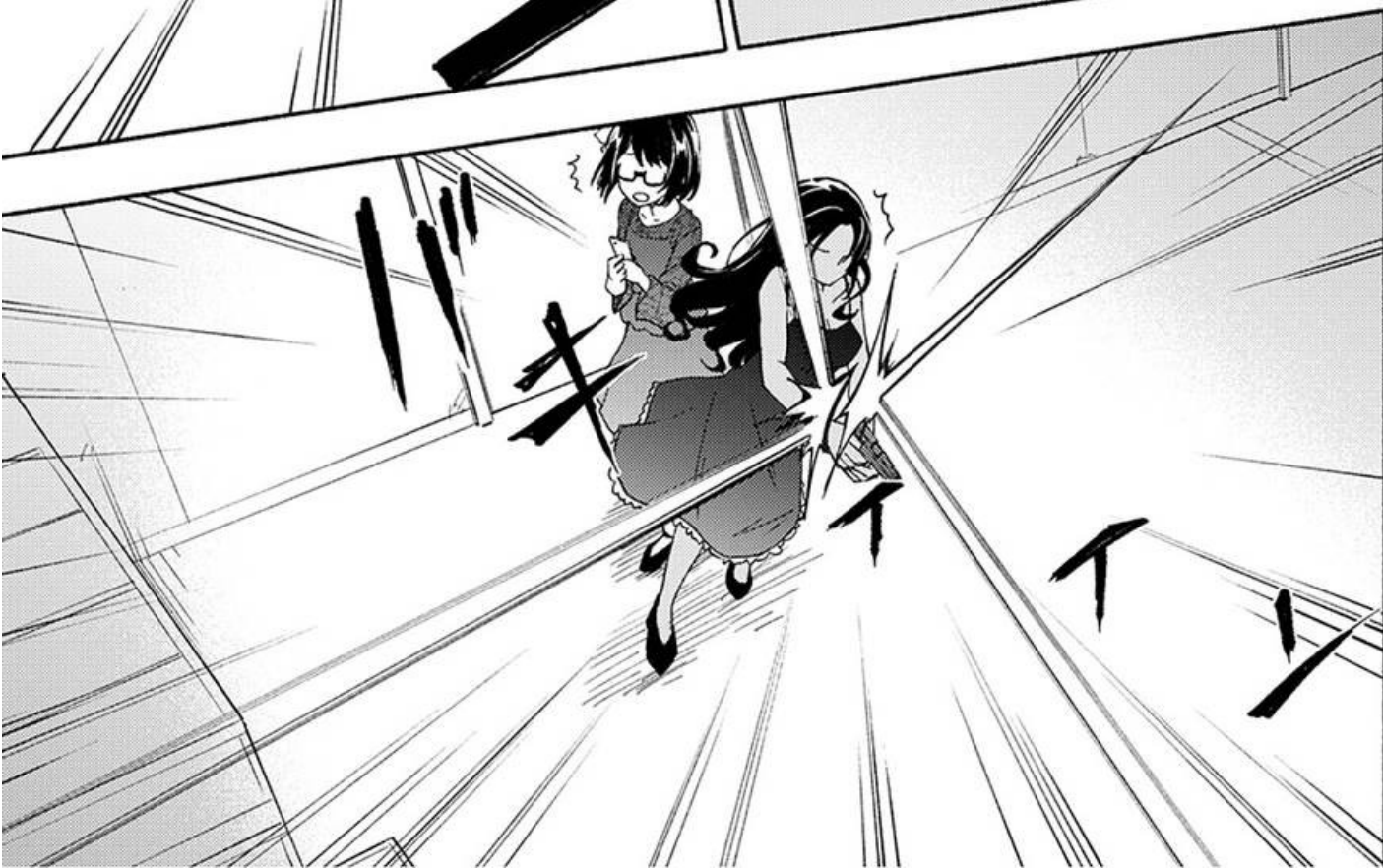
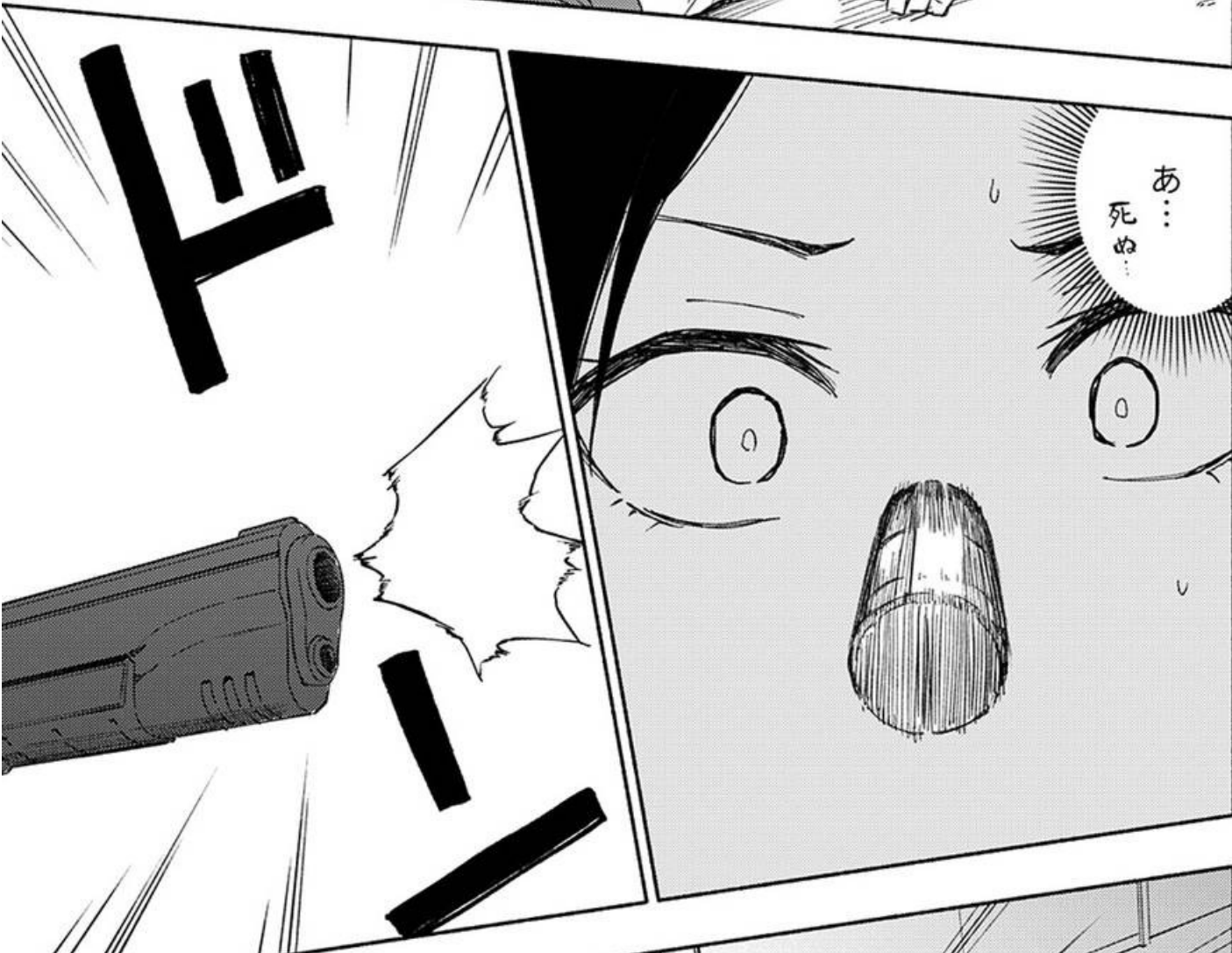
ぎえ

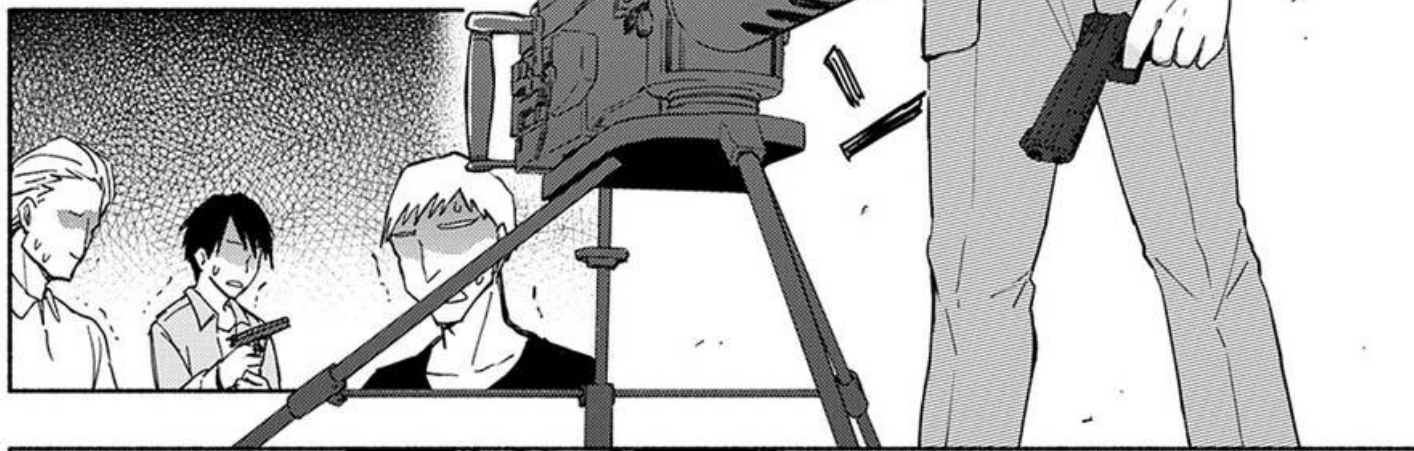
えーと  
次は...

なんだこの女  
バケモンか!?









ヴァレンティン捜査官  
ご苦労さまでした！

ニ、

おかげで国際的な  
人身売買組織の  
拠点のひとつを  
壊滅できました！

そんな：  
私はほとんど  
ついてきただけで

武器を  
提供しただけ

ここの制圧は  
カリンたちの力よ

ねえカリン…

ってあれ!?

カリン!?

ミサト？

アラリーナ？



はあ…  
なんなのよ  
もう…

バレンタイン君  
よくやった！  
昇給だ！

ホテル協会からの  
感謝状だ！

いえですから  
それは協力者の—

情報局の連中だろ？  
ったく  
そのあたりと  
繋がってたんなら  
先に説明しといて  
くれよなあ

カリン…  
あなたは本当に  
政府の諜報員  
だったの…？

違うわよ

ホソ

びゃああっ!?

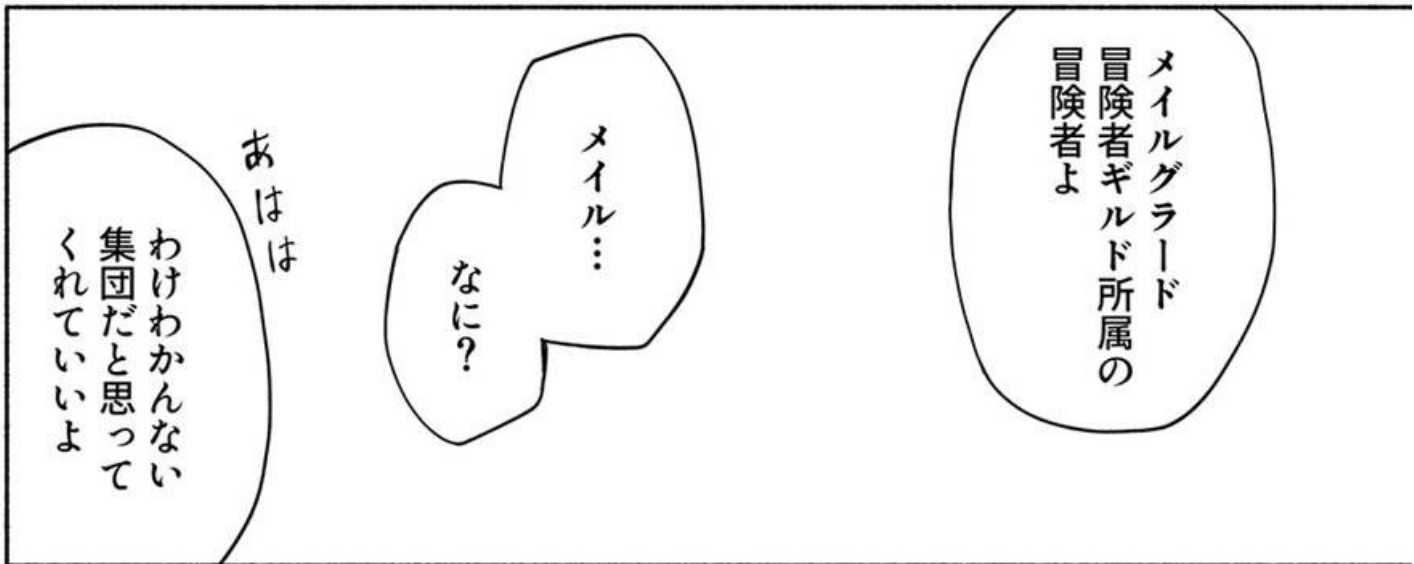


ねえ…  
結局あなたたちって  
何者なの？



かカリン  
なんでここに？

昨日は黙って  
消えちゃったからさ  
挨拶だけでも  
しとこうと思って



メイルグランド  
冒険者ギルド所属の  
冒険者よ

メイル…

なに？

あはは

わけわかんない  
集団だと思って  
くれていいよ





何か…お礼が  
したいんだけど…

お礼？



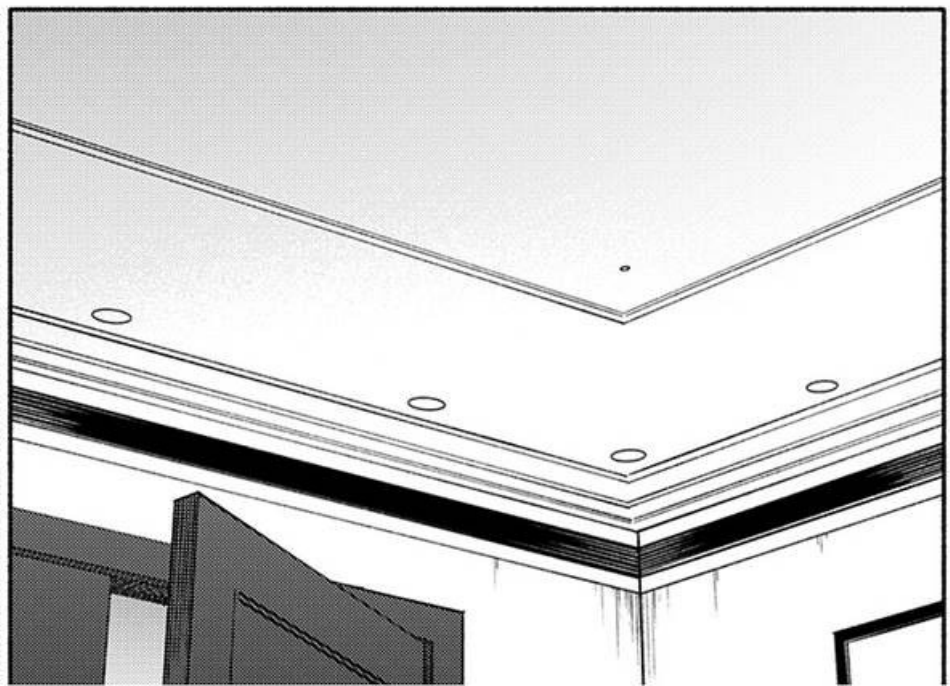
陽一っていうのね  
最後に来てくれた彼

ああうん  
そうだよ

彼がいなければ  
私死んでいたわ

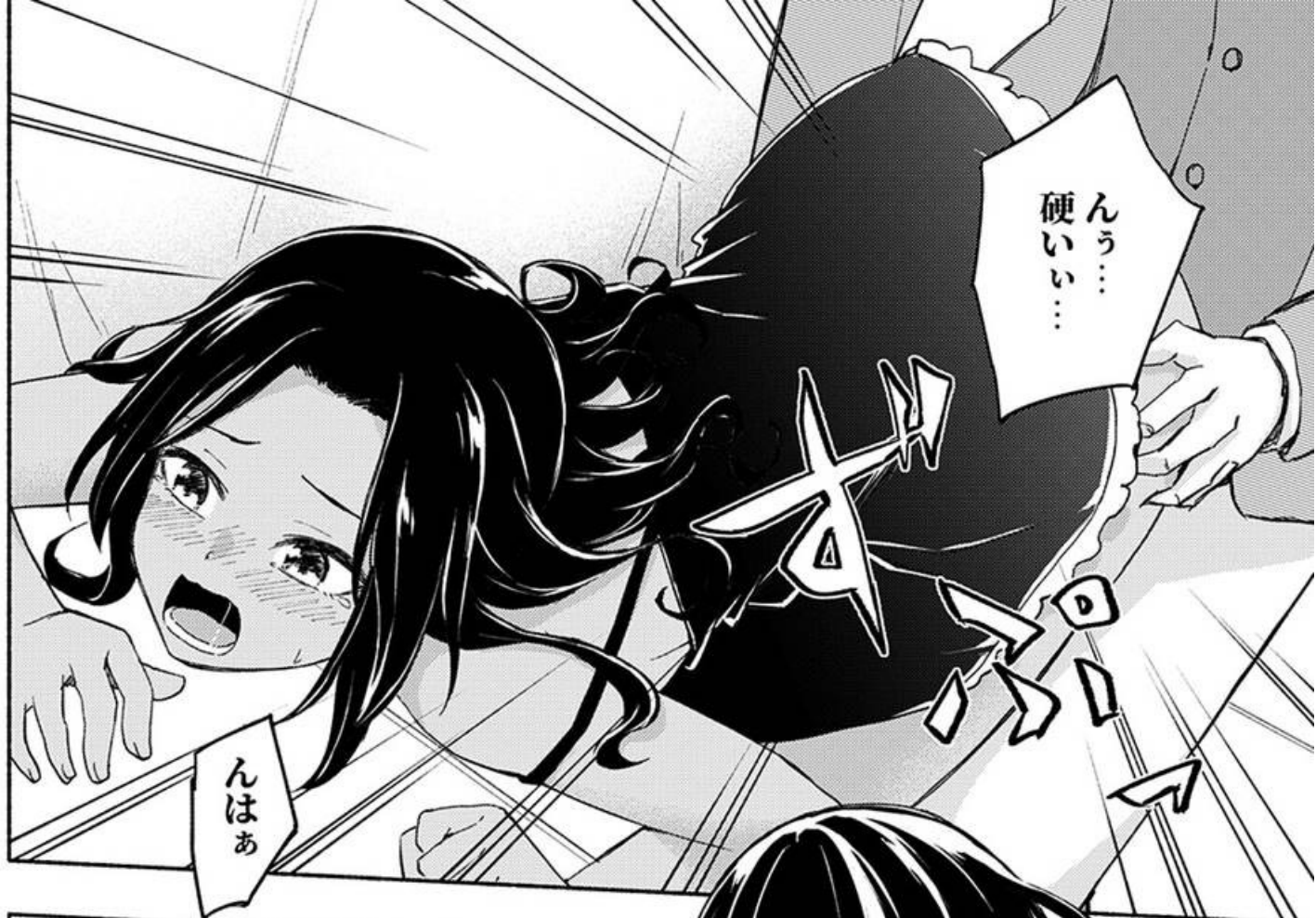


んふ  
だったらねえ…











うあっ…!!

んああああっ!!



ありがとう…

あなたは  
命の恩人よ……





さよなら  
ねぼすけさん…

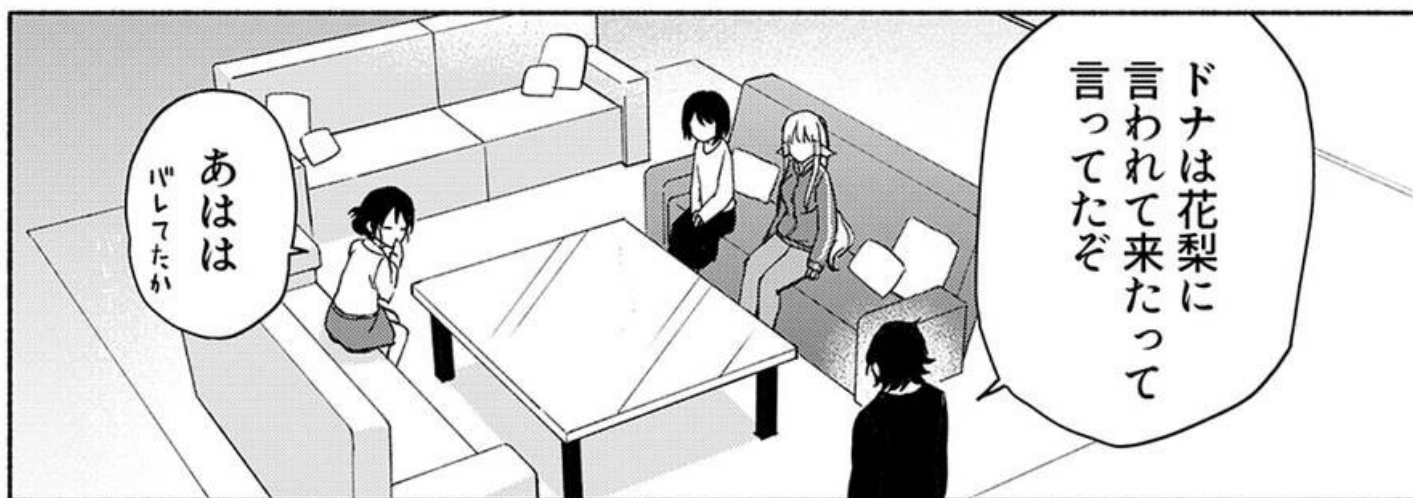


ふう…



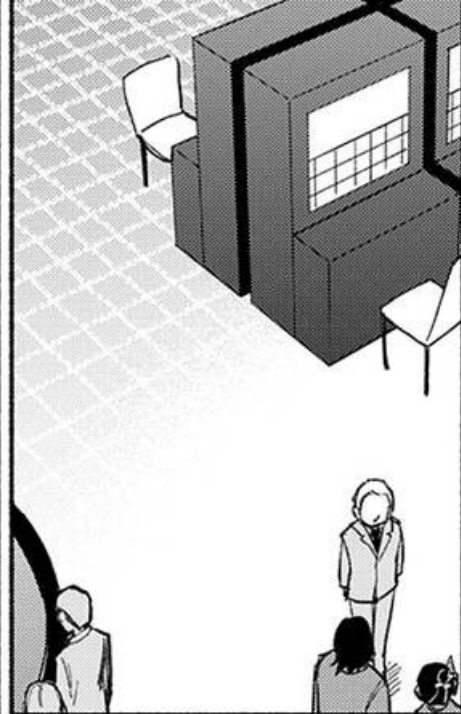
ハキ…





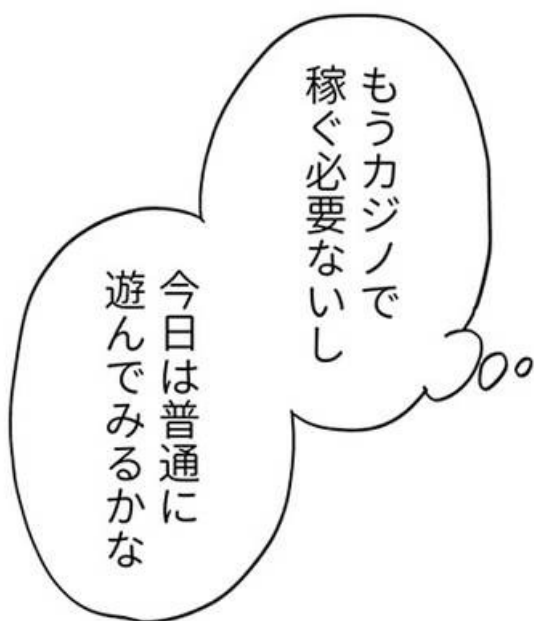


それではみなさま  
存分にお楽しみ  
くださいませ



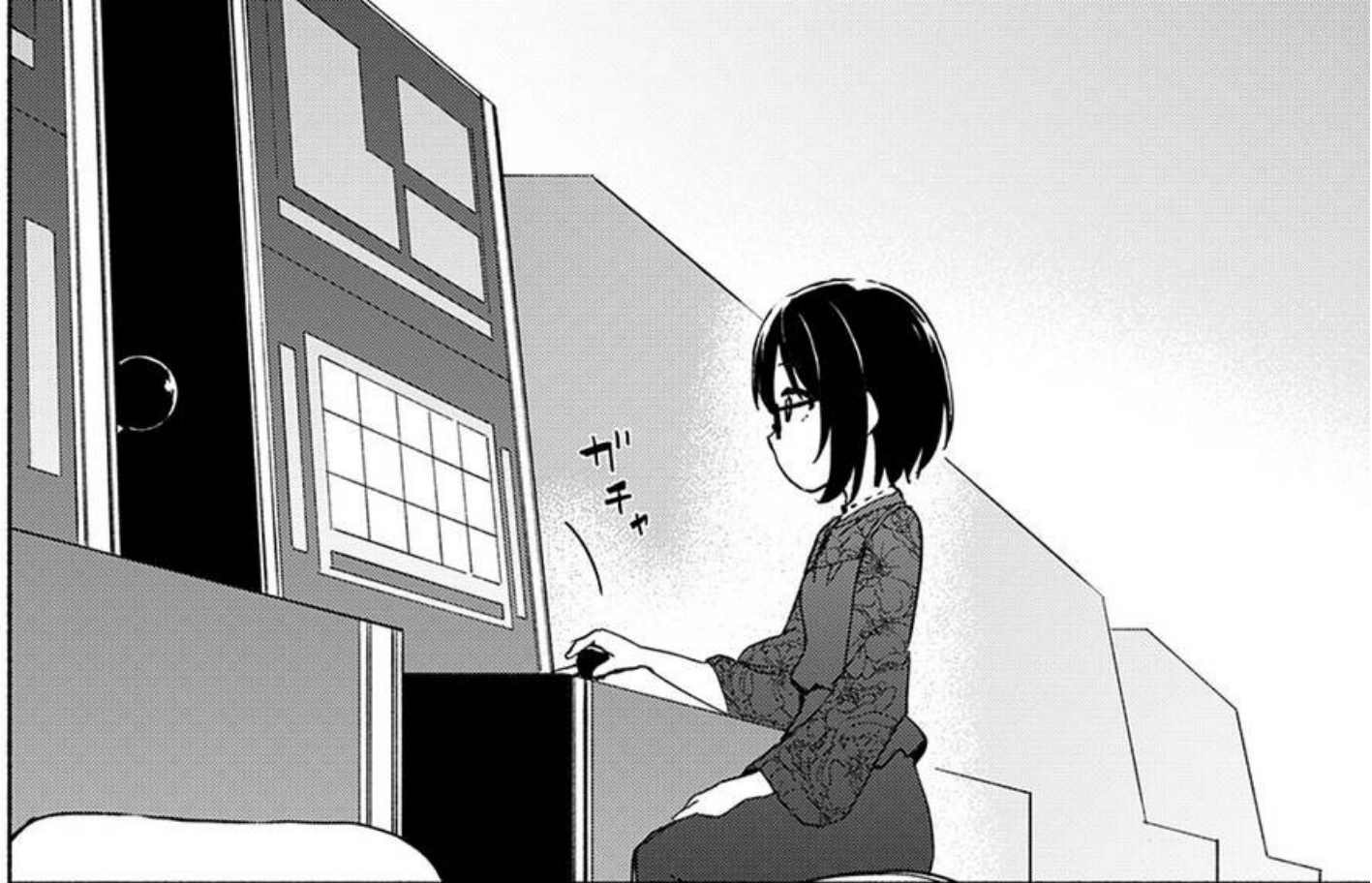
ただし手心は  
加えませんので  
その点はお覚悟を

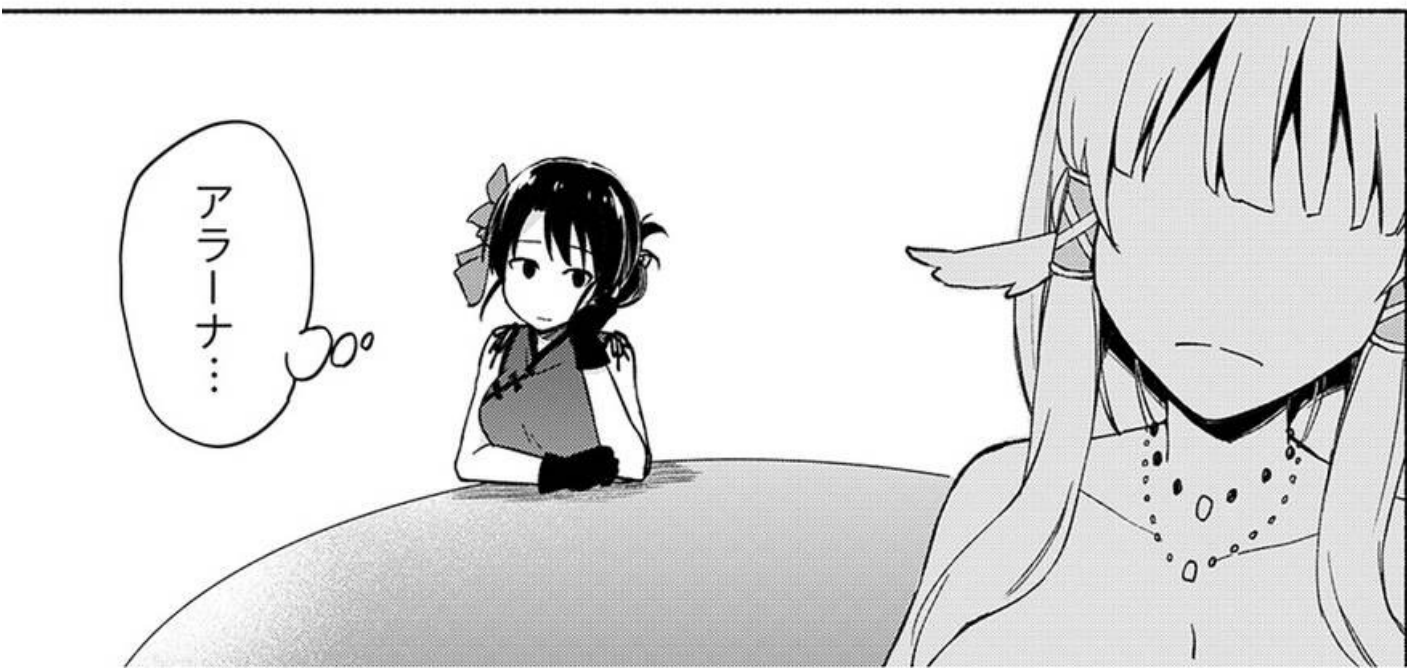
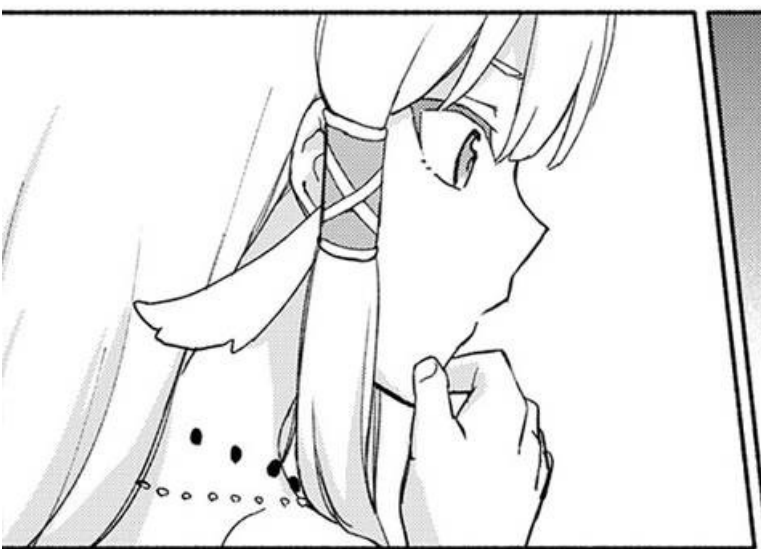
はい



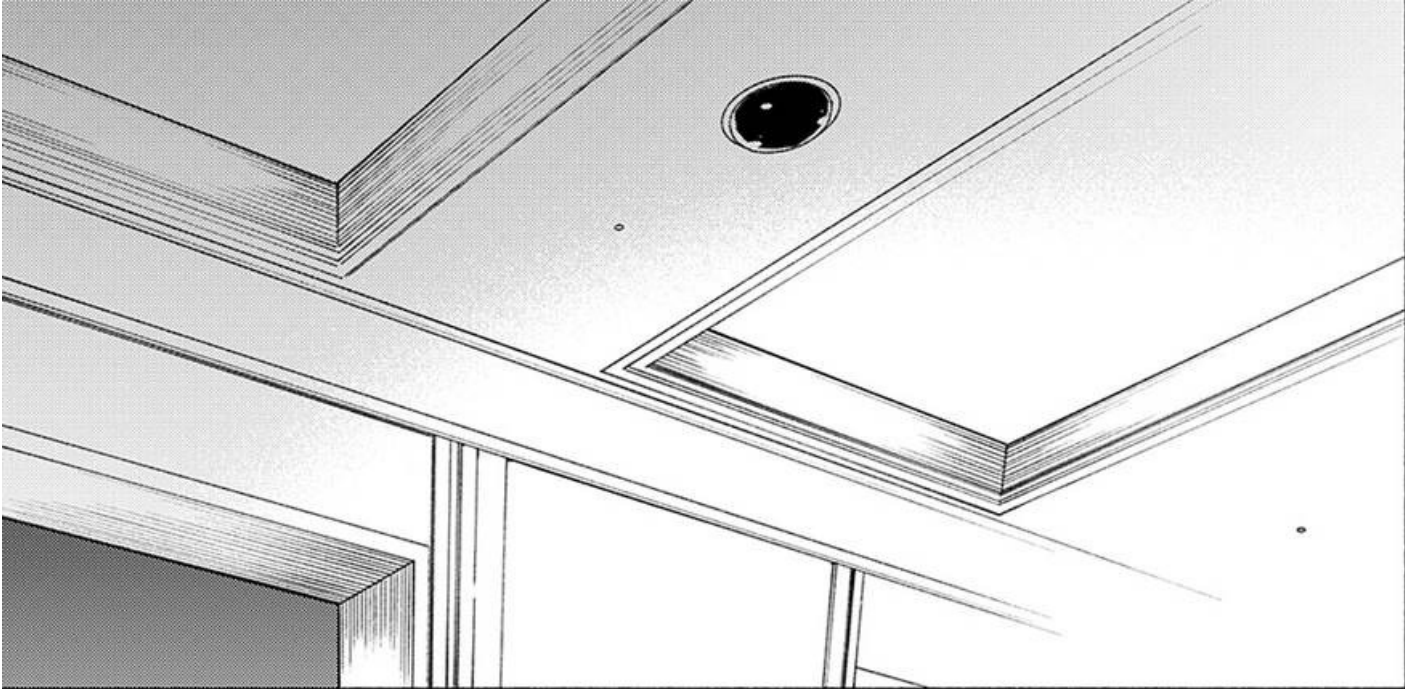
もうカジノで  
稼ぐ必要ないし

今日は普通に  
遊んでみるかな









気負わないと  
不思議と勝てる  
ものだなあ！



しかし…



みんなは  
どうしてるかな？



そんなあ…

あなたがこれを  
引いていけば  
勝ちでしたわね



や  
アラリーナ  
楽しんでるか

馬鹿なっ!!



うー  
ヨーイチ殿お

シャーロットが  
私を  
いじめるんだあ

おーよしよし



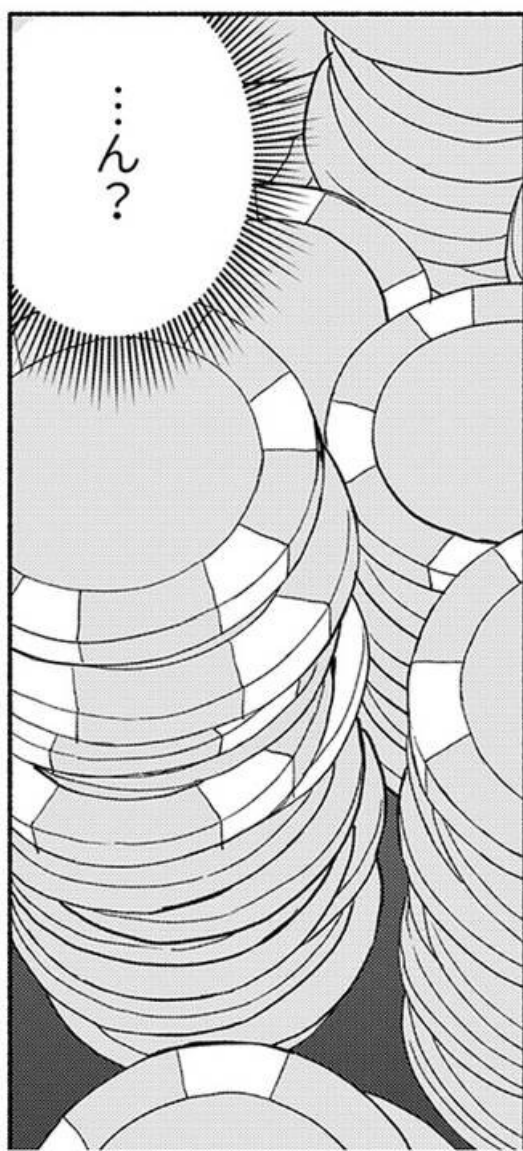
シャーロットも  
ちよつとは  
手加減してやってよ

あら  
言いがかりも  
甚だしいですわね

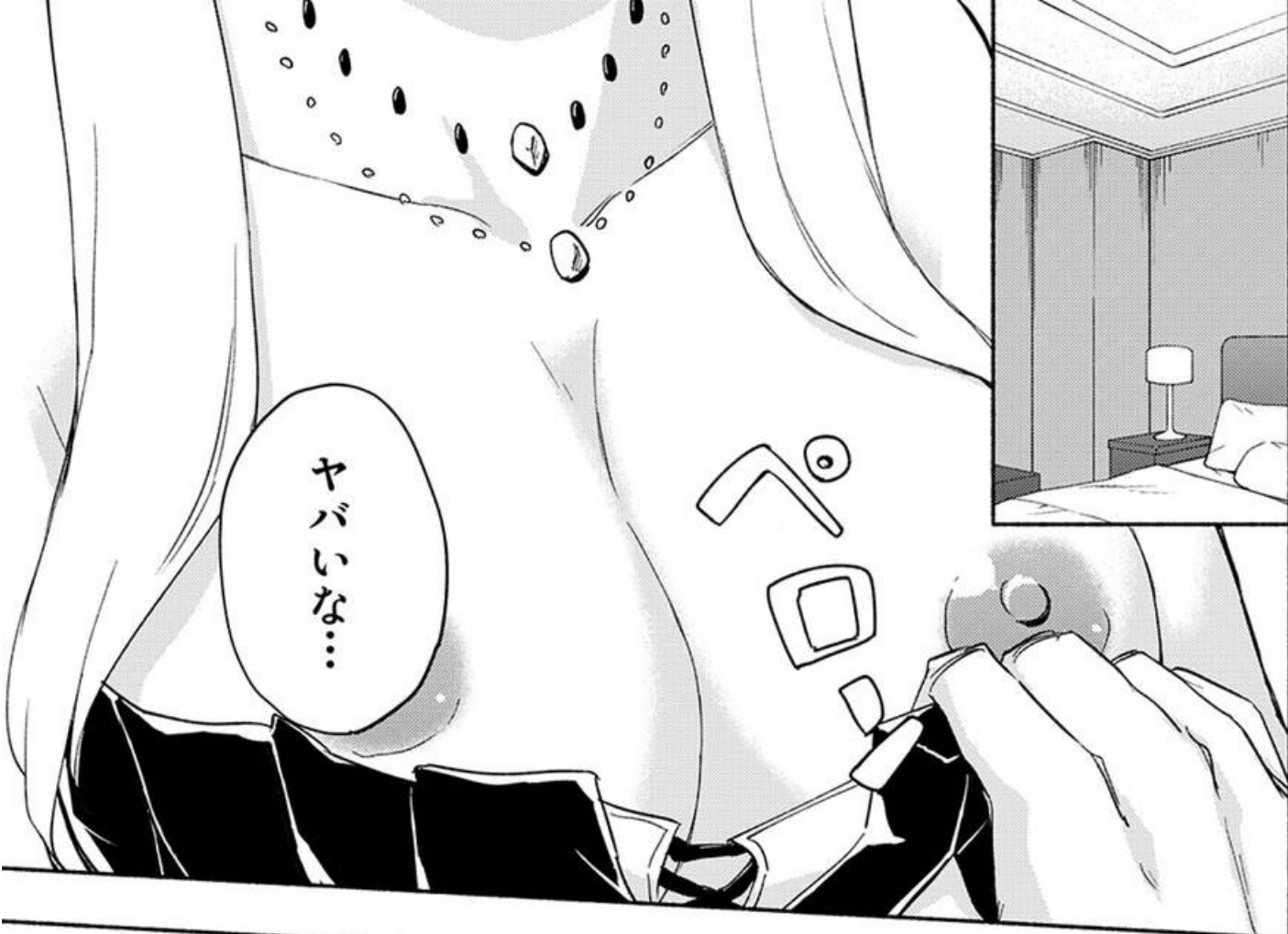
ディーラーは  
ルールに従って  
ゲームを肅々と  
進めるだけですので

うう…すまない…  
トコロテンの…  
大事な資金を…

どれくらい  
負けたの？









アラリーナのおっぱい  
やわらかくて弾力あって  
すごく気持ちいいよ

どうだ…  
ヨーチ殿

ん…熱い…



ごめん  
アラリーナ…  
出るっ…!!

バクバクバクバク



ドレスは  
脱いだほうが  
いいだろうか…？

いや  
せっかくだから  
着たままで

んふふふふ…!!

すく



あっ  
あっ  
あっ!

ヨイチどのっ

きもちいい!!



あいかわらず  
キツいな…

んふふ…  
もっと締めようか…?

うぐお…!?

ちよ  
やば…

はっ…  
あんっ…!

締めると…  
内側をゴリゴリ  
えぐられるみたいで  
おかしくなりそう…



アラリーナ…  
俺もう…!!

はてちゃ

んっんっ!

はてちゃ

私も  
イクからあ…  
いっしょにい!!

ズッ  
ズッ  
ズッ

ズッ



あはあああああああ

うっ...!!

ヒュ  
エ



ああ  
大満足だよ

ちゃんとして身体で  
返せた...かな?

んう...

どうかかな?

んう...





「ブレット曹長は  
いるかい？」

あの奥だ

どうもー



らっしやら

こっそりと  
弾薬を購入  
できる場所？



それでしたら  
いい店が  
ありますわ

店に入る時は  
合言葉を――

ふむふむ

なにが欲しい？

突撃銃や  
対物ライフル  
などの  
大口径の銃弾

手榴弾や  
地雷

プラスチック  
爆弾

メンテナンス用の  
消耗品も



ええまあ

そーいえばお前  
キヤスの紹介だったな

ミニガン  
買っていかないか？  
安くしとくぞ



買い手が  
トんじちって  
な...

ミニガンって  
ことは  
拳銃かな？

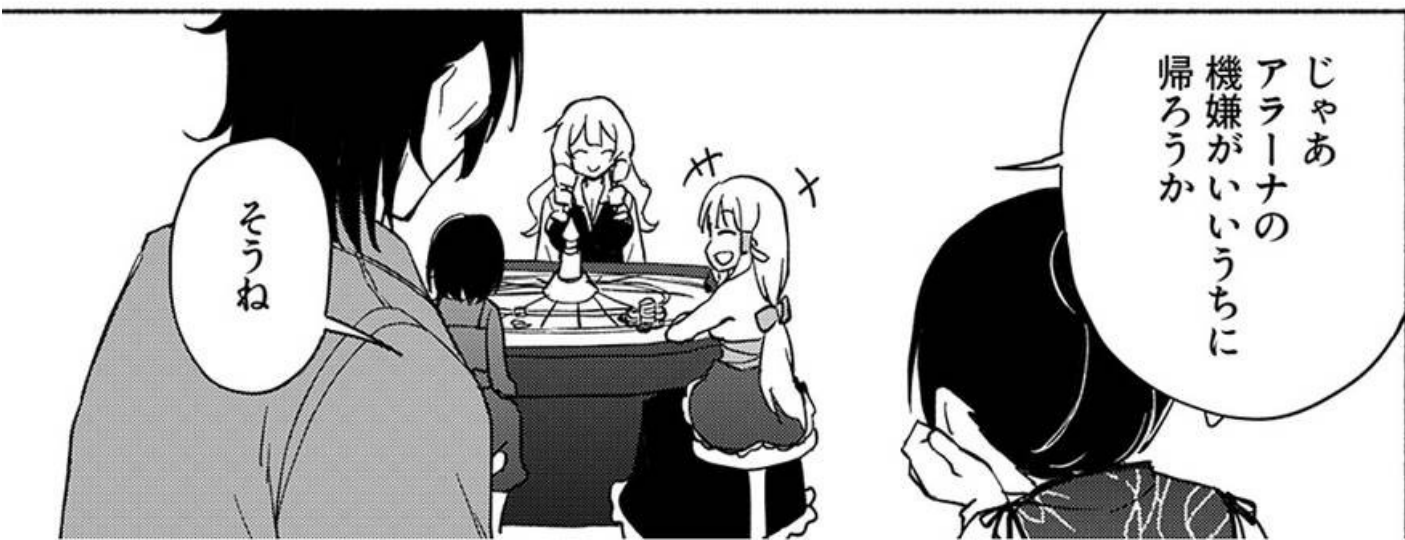


まさか  
護身用ですよ

戦争でも  
おっぱじめるのか？



でかつ





さようでございますか

ええ  
カジノだけでなく  
スイートルームまで  
充分に堪能させて  
もらいました



お帰り  
ですかな？



パスポート…？

え？



ああ  
そうそう

お連れ様の  
落とし物が  
見つかりましたわ



【鑑定+】によると  
確かに本物…

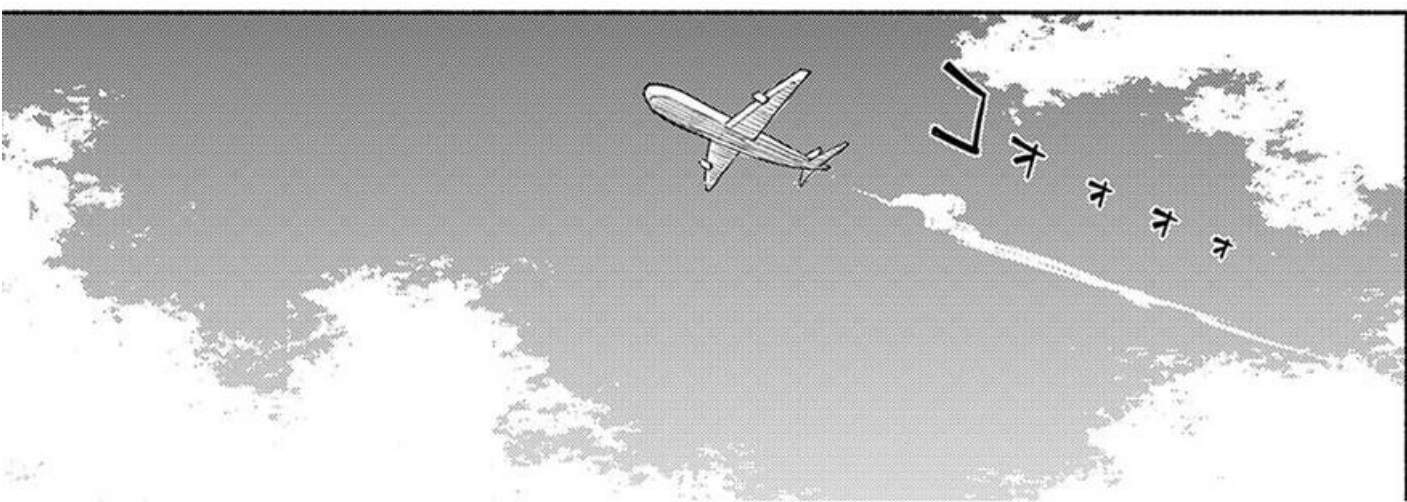
元諜報員  
恐るべし…!!



実里と  
アラナーの…  
いつの間に

日本国発行の  
本物ですからな

盗まれてもしたら  
大変ですよ





であれば  
ヨイチ殿の  
防具を整えねばな

ありや  
やっぱ変かな



よし  
弾薬の目処も  
ついたし

そろそろ本格的に  
異世界冒険に  
出かけようか



まあ  
異世界っぽさは  
ないわねえ

いい防具屋がいる  
紹介しよう

カリンと  
ミサトにも



とりあえず  
向こうへ  
行こうか

うむ

そうね

はい

メイルグラード

二番街



なんだか  
異様な視線が…

ここは  
無法地帯の貧民街よりも  
ある意味では危険な場所  
と言われているな

うへえ…





ヨーチ殿  
ここだ



はあーい

私だ  
アラーナだ

Mod Mod Mod



エキ  
エキ



キィ  
ヤ





はあーい  
お待たせえー

ガキッ



うむ  
久しぶりだな  
カトリーヌよ

ギンギンギン

やあん  
アラーナあ!



あどうも

アタシ  
カトリーヌ  
よろしくね



あなたも  
隅に置けないわねえ  
こんな美人を3人も

あはは…

…お  
なんか職人って  
感じのいい手だな

で  
なんの用かしら？

うむ  
3人の防具を  
見繕ってもらおうと  
思ってたな

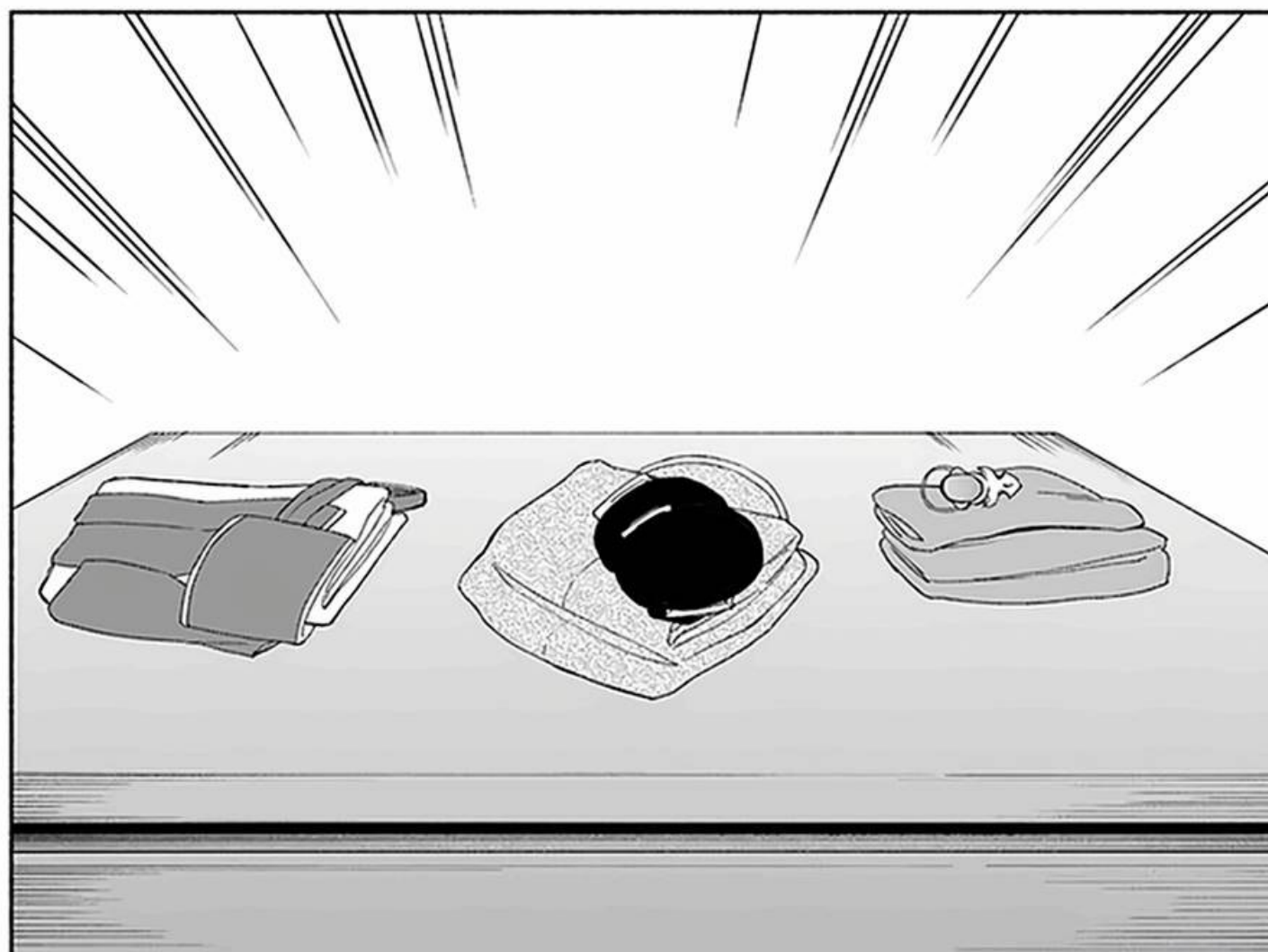
あらあ  
いつも  
ありがとうね

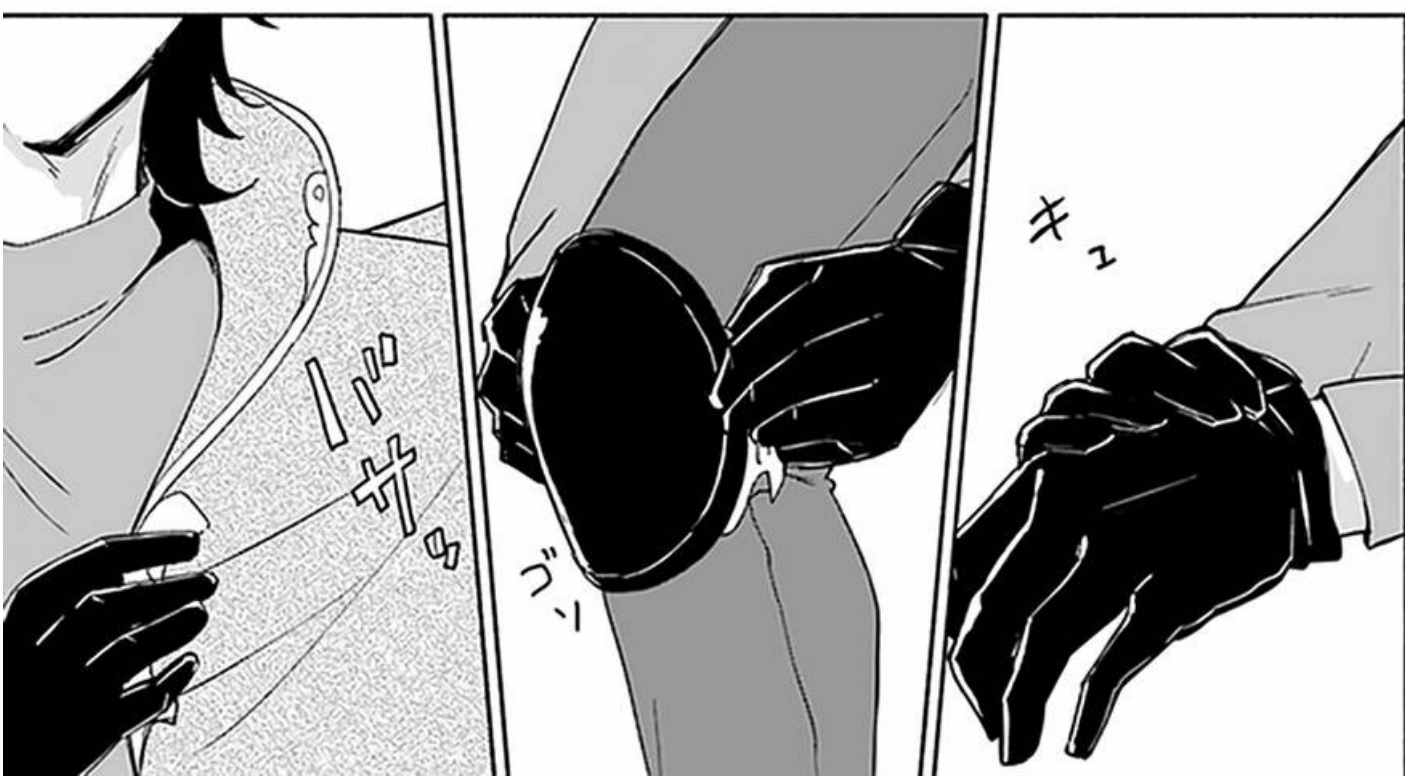
じゃ  
さっそく採寸  
しましょうか

あらあん  
着痩せするタイプっ？

お肌すっごく  
すべすべねえ

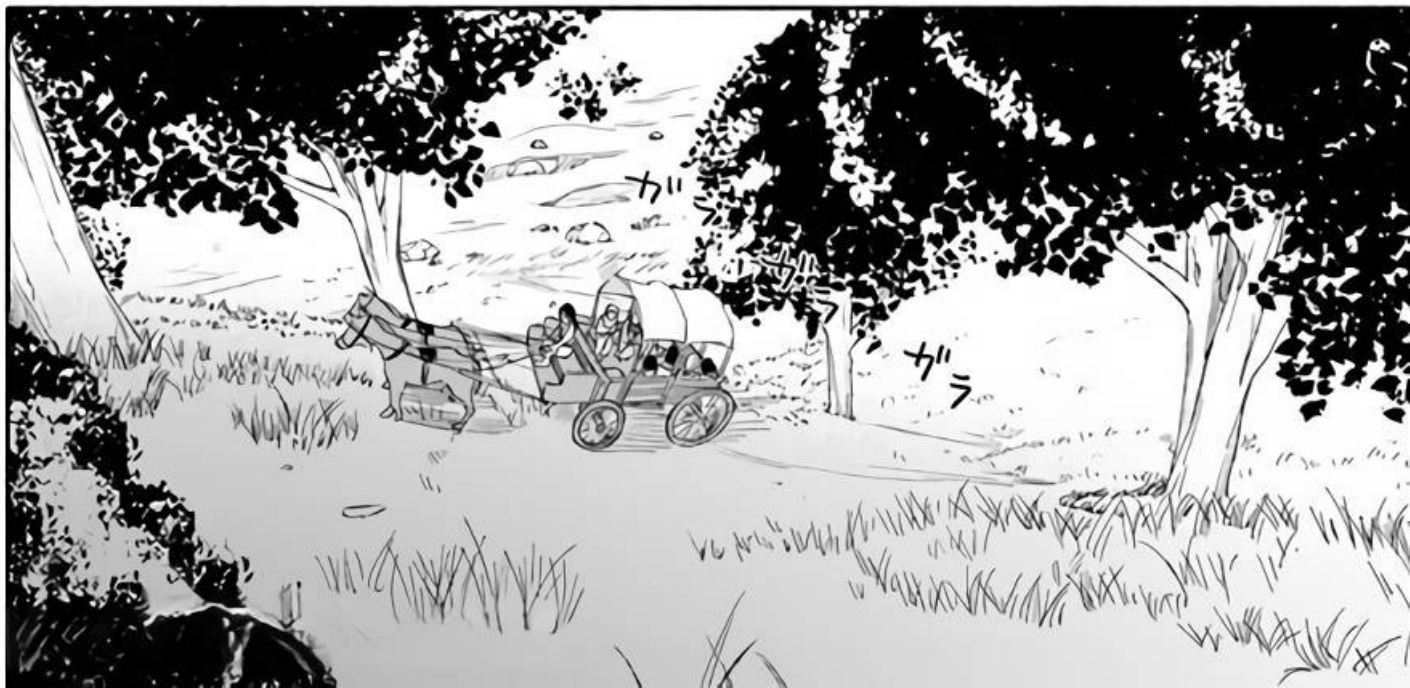
やだあ  
ここ縮こまっちゃって  
かわいいんだからあん



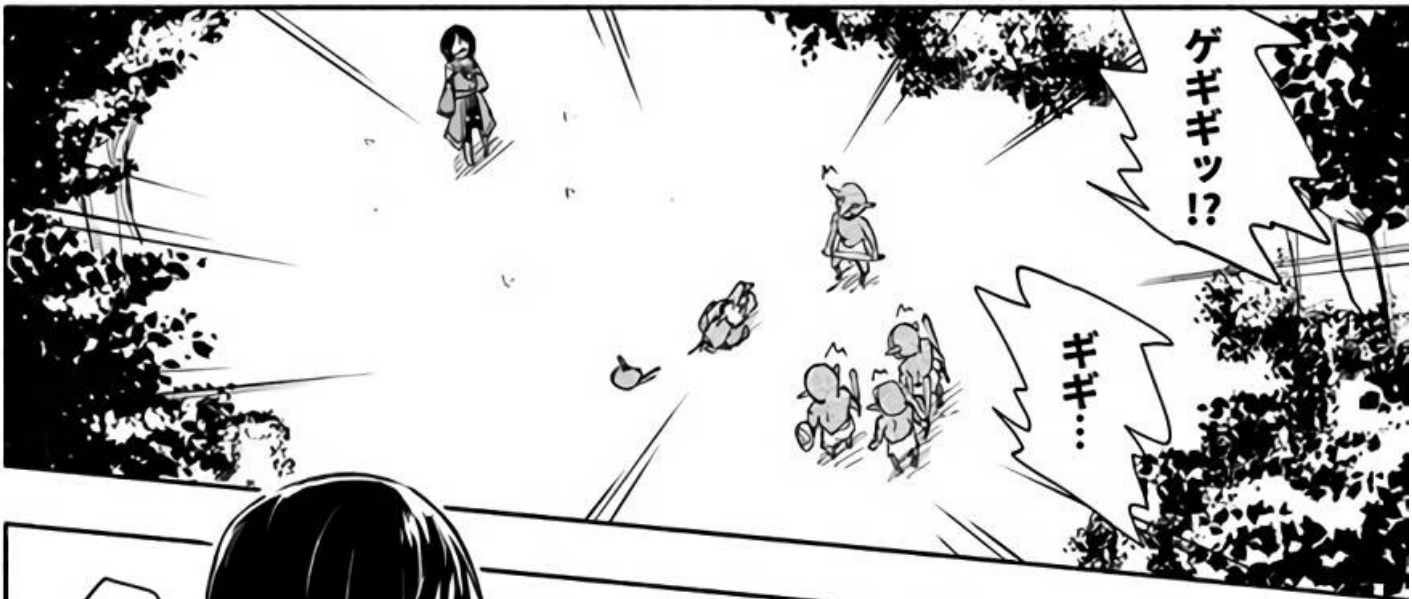


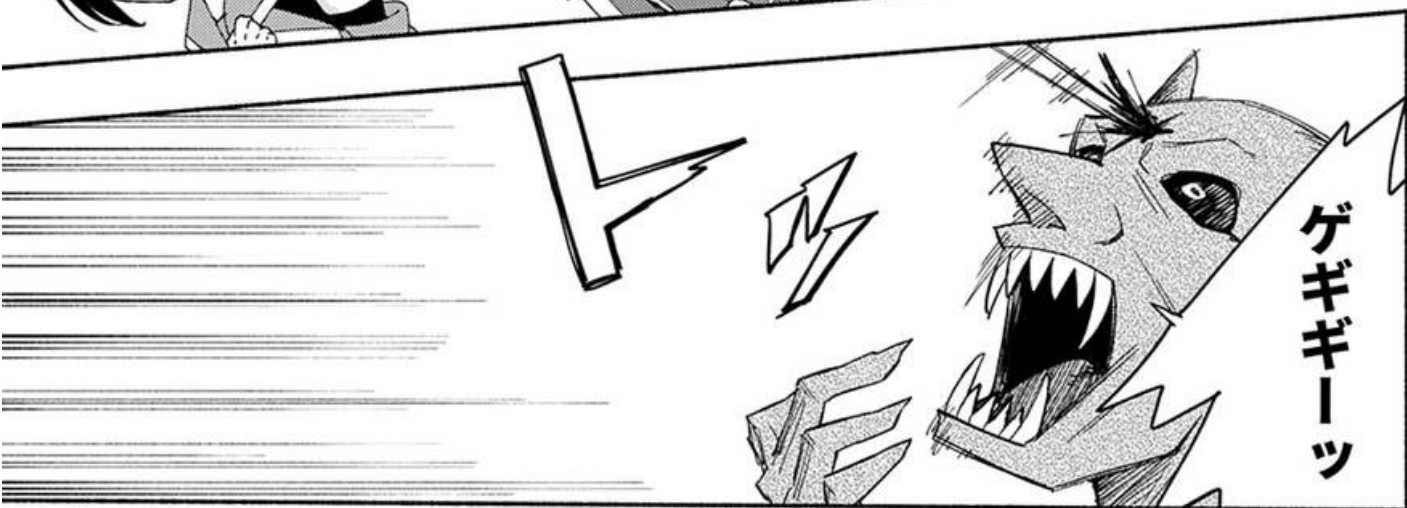


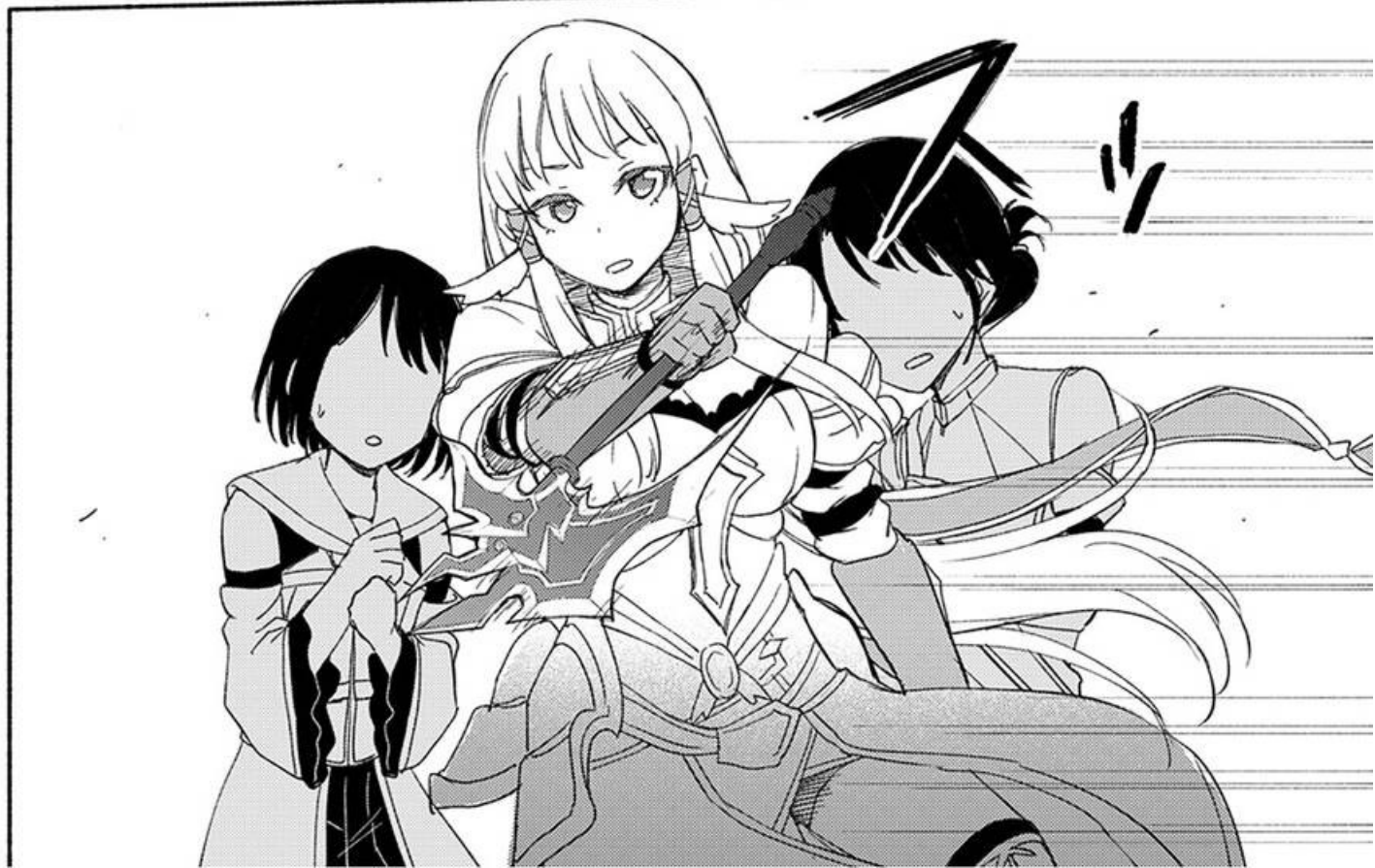


















【健康体β】



そのまま立ち直れずに  
冒険者をやめてしまっ  
者もいる



うむ  
無理をする  
必要はないぞ

べつに謝るような  
ことじゃないから



私も  
大丈夫です

もう  
平気だよ



ありがと…  
もう大丈夫

あの…私も…  
ごめんなさい…

【鑑定十】

いたぞ  
あそこだ！

狩りは  
順調に続いた

魔物を倒すのが  
だんだんと  
平気になってきた…  
それどころか—

ドクン  
ドクン

精神が  
高揚してる…

あたし…  
ちよっとお花摘みに…

ガサガサ





陽一さん…

それにいまは  
自分で慰める  
必要がない  
わかるだろう？



……  
…わかった

お願いします…  
挿れて…ください…



じゃ  
挿れるよ



んはあ…

ズッ  
ズッ



あっあっ！  
陽一さん

もっと奥まで  
突いてえ…

ズッ

ズッ













え？



やだ  
陽一!?



やこれは  
その…

違うの…!!



普通のこと  
らしいよ？

魔物と戦ったあとは  
性的に興奮することが  
あるんだと

あそ…  
そーなんだあ



あの…

あたしと  
しない…？

もちろん

あむっ

だったらここ  
おつきく  
しないよね…



んむ…

レロお…





【無限収納+】

え？

——やだ  
なんでえ!?

花梨…  
すっげえ  
エロい格好…

あんっ

花梨  
いつもより  
感じてるんじゃないか？

やだあ  
変態っ…



いつもより  
ぐちゅぐちゅで  
締まってるよ

やああつ  
言わないでえつ…

でもマジで  
ぐう…  
俺もう…!!

んうっ  
あたしも  
一緒にい…!!

グッ

グッ

グッ



あっあっあっ

イクっイクっ

イツクっううっ!!

あ  
あ  
あ  
あ

メイルグラード

アラリーナさん

トコロテン  
我々全員が  
領主から  
呼び出されたのだが  
今から行っても  
いいだろうか？

いいよ  
アラリーナの  
お父さんだよね？  
だったら  
ご挨拶して  
おきたいな

うん  
私も

そうか  
すまんな

ヨーチ殿  
どうした？

顔色が  
優れぬようだが

あいや  
なんでもないよ

行こうか

体調が  
悪いなら…

いや大丈夫  
ほんと大丈夫！



領主の館

アラリーナ!

ヨーイチ!

よく来た!!



ごご無沙汰  
しております

おう  
前に会ってから  
半月ほどか?

はっはっはっ  
もっと顔を  
見せてくれても  
よいのだがな



父上  
急に呼び出して  
なんの用ですか?

お前たちの  
パーティーに  
新たなメンバーが  
入ったと聞いた  
のでな

挨拶でもと  
思ったのだ  
ああ  
そうだったの  
ですか







はっはっは!!

そうかそうか!!  
いやヨーチは  
見かけによらず  
男気があるのう!!

ばし ばし

愛する女に優劣なんぞ  
つけられんわなあ!!



聞けば  
このウィリアムも  
複数の妻を娶って  
いるという

顔も違えば  
性格も違う  
ひとりひとり  
異なる魅力が  
あるわけだしな

怒られる  
いわれは  
なかった!

それに――



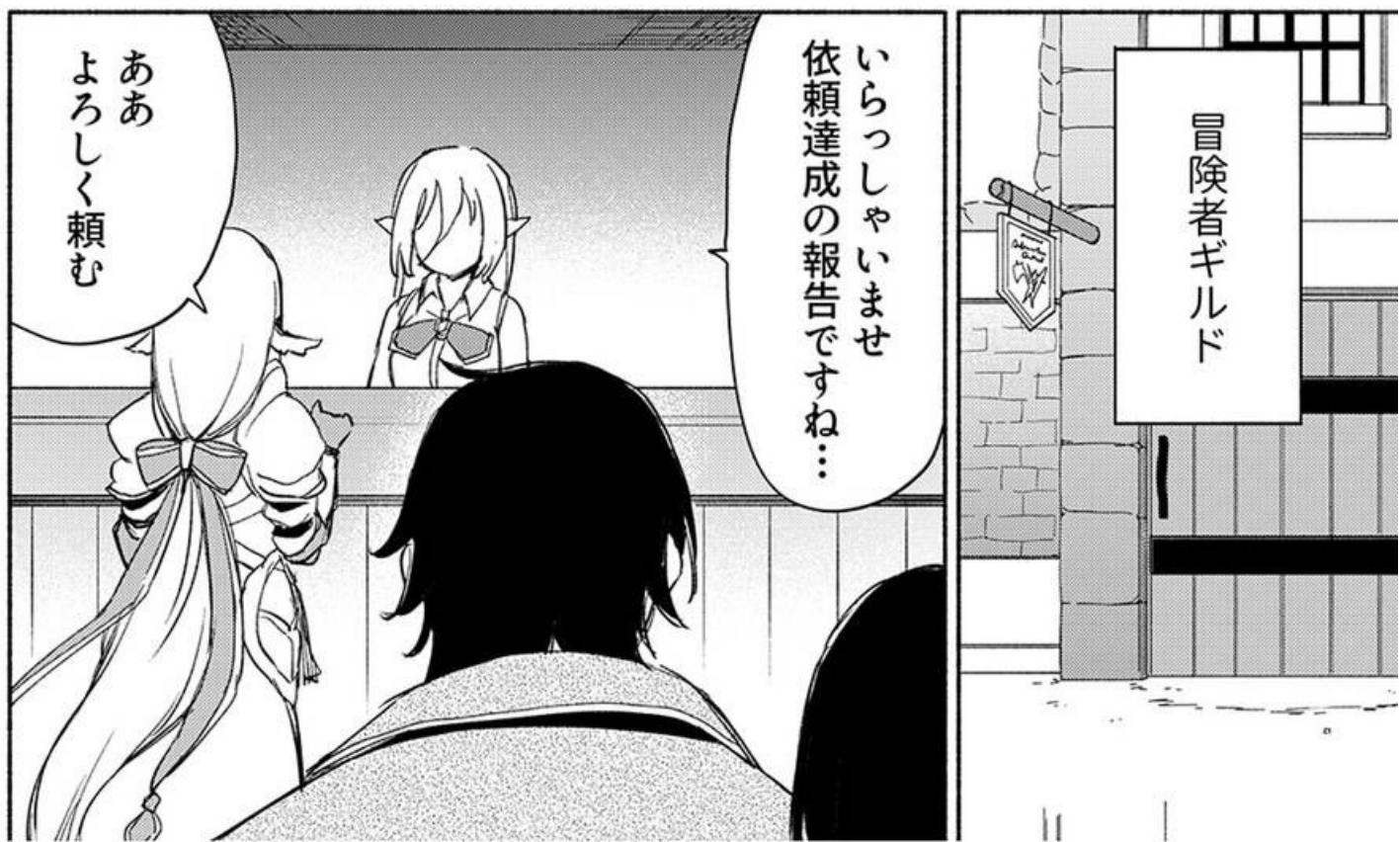
あちらの具合もな？

ニヤニヤ



ほんとうに  
顔見せだけ  
だったのか…

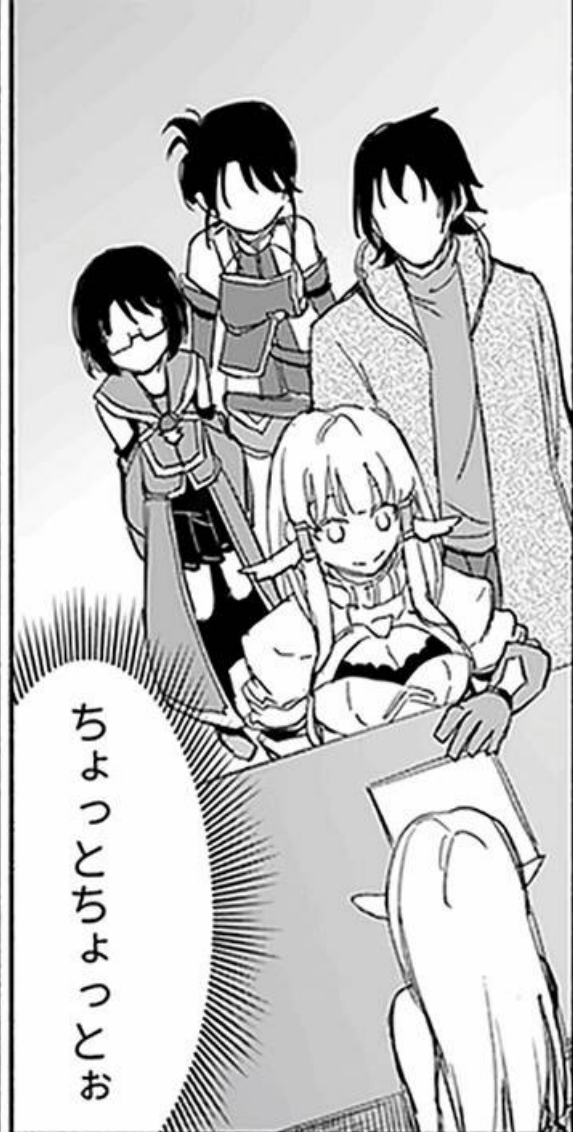
では  
依頼達成の  
報告をしに  
行こうか



いらっしやいませ  
依頼達成の報告ですね…

ああ  
よろしく頼む

冒険者ギルド

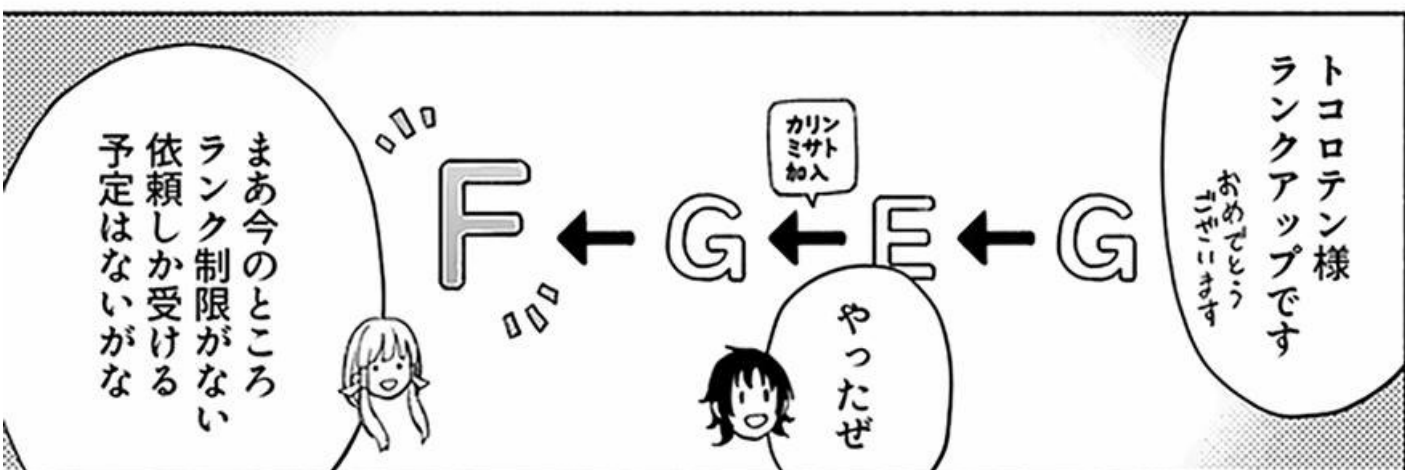


ちよつとちよつとお

アラリーナちゃんというものがありながら  
新しい女ふたりも引き連れてるって  
どういうことよー？  
いったいどこで引っかけてきたの  
っていうかこんなおっさんのどこがいいのよ  
おねーさんに教えなさいよ  
あゝ〜気になる〜  
しかし私はプロの受付嬢  
表情には出さない



——はい  
たしかに  
承りました



トコロテン様  
ランクアップです  
おめでどう  
よきになります

やったぜ

まあ今のところ  
ランク制限がない  
依頼しか受ける  
予定はないがな



じゃ  
帰ろっか

あっ  
お待ちください

ギルドマスターが  
呼びびです

やっ



アラーナちゃん  
会いたかったよおー!!

おじいちゃん  
さみしくて  
死にそうだったよー!!

ギルドマスター  
先日会ったばかり  
ですよね?

もー!なんで  
そんな他人行儀  
なのさあ!!



これからも  
アラーナちゃんと  
仲良くして  
やってくれ

はい



さて—  
話は  
聞いている

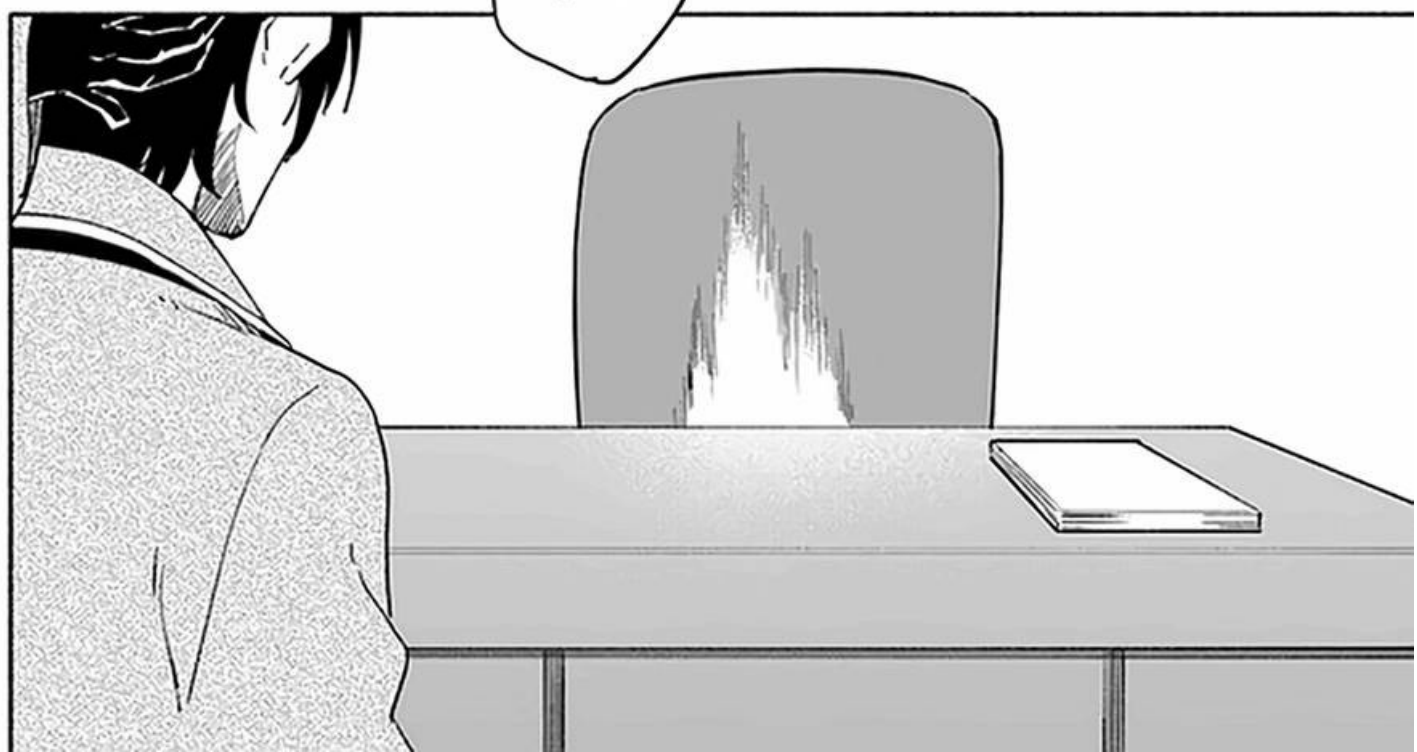
カリンミサト  
ふたりとも  
なかなか見どころが  
あるようだな



では  
お祖父様  
このへんで

うん  
アラーナちゃん  
またねー!!







墓碑銘は  
それでいいか？





数百年ただひとりの  
伴侶とすごす  
ギルドマスター…

完全に対応を  
間違えたあああ



お祖父様とお祖母様は  
もう何百年も連れ添って  
いるというのにいまでも  
仲睦まじくてなあ

ほっこり



アッ



— ったく

お前ら  
ヒューマンってのは  
女を何人も侍らさにな  
満足でさん生き物なのか？

は あああ

すみません…

長生きはするもん  
じゃねえなあ

娘だけでなく  
孫娘まで  
ヒューマンに  
取られるとは…

しかも相手が  
勇者の一族とはなあ

は？  
勇者…？

ん？  
違うのか？

あの…  
勇者というのは？

なんだ  
知らんのか？

俺は一度だけ  
勇者を見かけた  
ことがあるが

5百年ほど前に  
魔王を倒した  
男のことだ

って  
すげえ話をさらっと  
言いすぎじゃね？

お前のような黒髪黒目で  
トードーだかトーゴーだか  
名乗っていたはずだ



勇者トーゴ  
本名『松岡斗吾』

帝国暦121年  
ヴァーティンスロ帝国にて  
行なわれた勇者召喚に応じて  
顕現し

5年後  
魔王を討伐する

昭和37年生まれ  
ごく普通の日本人として  
生活していたが  
昭和60年5月7日  
出社のため家を出たのを最後に  
行方知れずとなる



え!?

異世界人なのか!?

ということはお前  
勇者の子孫とかじゃなく



どうやら  
同郷のようで

あと  
トーゴですね

ああ  
そうだったか

…ん?



勇者の国ってのは  
女を何人も侍らせるのを  
推奨しているのか?

で



異世界のこと  
知ってるんですか?

ああ…

最後の勇者召喚が  
5百年前だし  
もう知らない者の  
ほうが多いだろうな

なるほど



たしか勇者トーゴにも  
10人以上の妻が  
いたはずだ

あー  
いや…はは…

トーゴさん  
異世界にきて  
はっちゃけちゃったん  
だなあ…





ギルドマスターに  
勝つ方法

【鑑定+】

検索結果なし

はあ!?

いやいや…  
ならパーティー戦だ


トコロテンみんなで  
連携すれば…

検索結果なし


☆  
↑  
↑




…どんな  
バケモンだよ  
このじいさん




どうした？  
やるなら今から  
闘技場に行つて  
やってもいいぞ



いえ…  
その…



稽古のほう  
よろしくお願ひします…



はっは



よろしい！  
たっぷり可愛がつて  
やるからな！